

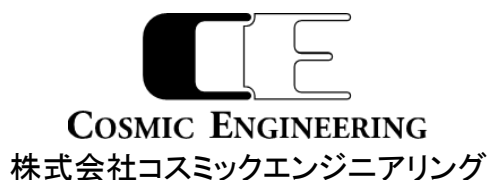
DSG5212-12G

C5000 シリーズ

12G-SDI 対応シグナルジェネレーター・モジュール

取扱説明書

Ver 1.00



はじめにお読みください

ご使用上の注意

正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

お読みになった後は、必ず装置の近くの見やすいところに大切に保管してください。

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示内容が無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表しています。



注意

この表示内容が無視して誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を表しています。



左の記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容が描かれています。



左の記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。



左の記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容が描かれています。

万一、製品の不具合や停電などの外的要因で映像や音声の品質に障害を与えた場合でも、本製品の修理以外の責はご容赦願います。

 警告**■ 万一異常が発生したらそのまま使用しない**

煙が出ている、変なにおいがする、異常な音がする。
このような時はすぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いたあと、
本製品を設置した業者またはメーカーに修理を依頼してください。

**■ お客様による修理はしない**

お客様による修理は危険ですので、絶対におやめください。

**■ 不安定な場所に置かない**

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
落ちたり倒れたりして、けがの原因となることがあります。

**■ 内部に異物を入れない**

通風口などから内部に金属類や燃えやすいものを差し込んだり、
落とし込んだりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。
万一内部に異物が入った場合は、まず本体の電源を切り、電源プラグを
コンセントから抜いてください。

**■ 本体フレーム等の天板等を外したり、改造をしない**

内部には電圧の高い部分がありますので、触ると感電の原因となります。
機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。

**■ ご使用は正しい電源電圧で**

表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。
火災・感電・故障の原因になります。

**■ 雷が鳴り出したら電源プラグには触れない**

火災・感電の原因になります。

**■ 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む**

ショートや発熱により、火災・感電の原因となります。

**■ 電源ケーブルを傷つけない**

電源ケーブルを加工しない。無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。
電源ケーブルの上に機器本体や重いものを載せない。
電源ケーブルを熱器具に近づけない。火災・感電の原因となります。

**■ 機器の上に水や薬品等が入った容器を置かない**

こぼれたり、中に入った場合、火災・感電・故障の原因となります。

**■ 機器の上に小さな金属物を置かない**

万一内部に異物が入った場合は、まず本体の電源を切り、電源プラグを本体
から抜いてください。火災・感電・故障の原因となります。



 注意**■ 電源プラグを抜くときは**

電源プラグを抜くときは電源ケーブルを引っ張らずに必ずプラグをもって抜いてください。ケーブルが傷つき、火災・感電の原因となります。

**■ 濡れた手で電源プラグを抜き差ししない**

感電の原因となることがあります。

**■ 次のような場所には置かない**

火災・感電の原因となります。
湿気やほこりの多いところ、直射日光の当たるところや暖房器具の近くなど高温になるところ、油煙や湯気の当たるところ、水滴の発生しやすいところ。

**■ 通風孔をふさがない**

本体には内部の温度上昇を防ぐための通風孔が開けてありますので、次のような使い方はしないでください。内部に熱がこもり、火災の原因となります。あお向け、横倒、逆さまにする。風通しの悪い狭い場所に押し込む。

**■ 重いものを載せない**

機器の上に重いものや本体からはみ出る大きなものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となります。

**■ 機器の接続は説明書をよく読んでから接続する**

本体の電源を切り、各々の機器の取扱説明書に従って接続してください。指定以外のケーブルを使用したり延長したりすると発熱し、火災・やけどの原因となります。

**■ 長時間使用しないときは電源プラグを抜く**

安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
火災の原因となることがあります。

**■ お手入れをする時は電源プラグを抜く**

安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。
感電の原因となることがあります。



仕様および外観は改良のため、予告無く変更することがあります。
本機を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。
海外仕様、DC入力仕様については弊社営業までお問い合わせ下さい。

目 次

表紙.....	1
はじめにお読みください.....	2
目次.....	5
1. 概要.....	12
2. 構成.....	12
3. 機能.....	12
4. ブロック図.....	14
5. 操作説明.....	15
5-1. フロント、リア入出力及び LED、OLED 表示	15
5-2. フロントモジュール設定.....	17
6. フレームの取付方法.....	17
7. 基本操作.....	18
8. メニュー構成	19
9. メニュー説明	23
9-1. COMMON SETTING:PRESET LOAD.....	23
9-2. COMMON SETTING:PRESET SAVE	23
9-3. COMMON SETTING:REF SEL.....	23
9-4. COMMON SETTING:REF FREERUN.....	23
9-5. COMMON SETTING:A FORMAT.....	23
9-6. COMMON SETTING:B FORMAT.....	23
9-7. COMMON SETTING:A PH OFFSET H.....	23
9-8. COMMON SETTING: A PH OFFSET V.....	23
9-9. COMMON SETTING: B PH OFFSET H.....	24
9-10. COMMON SETTING: B PH OFFSET V.....	24
9-11. COMMON SETTING:4K DIVISION SEL.....	24
9-12. COMMON SETTING:4K COLOR SPACE.....	24
9-13. COMMON SETTING:4K GAMMA SEL.....	24
9-14. COMMON SETTING:12G/3G OUT MODE.....	24
9-15. COMMON SETTING:R1 FORMAT	24
9-16. COMMON SETTING:WCLK1 OUT	24
9-17. COMMON SETTING:R1 PH OFFSET H.....	24
9-18. COMMON SETTING: R1 PH OFFSET V	24
9-19. COMMON SETTING:R2 FORMAT	24
9-20. COMMON SETTING:WCLK2 OUT	24
9-21. COMMON SETTING:R2 PH OFFSET H.....	24
9-22. COMMON SETTING:R2 PH OFFSET V	25
9-23. COMMON SETTING:LTC OUT SEL	25
9-24. COMMON SETTING:4:3 MARKER R.....	25

9 – 2 5.	COMMON SETTING:4:3 MARKER G	25
9 – 2 6.	COMMON SETTING:4:3 MARKER B	25
9 – 2 7.	COMMON SETTING:13:9 MARKER R	25
9 – 2 8.	COMMON SETTING:13:9 MARKER G	25
9 – 2 9.	COMMON SETTING:13:9 MARKER B	25
9 – 3 0.	COMMON SETTING:14:9 MARKER R	25
9 – 3 1.	COMMON SETTING:14:9 MARKER G	25
9 – 3 2.	COMMON SETTING:14:9 MARKER B	25
9 – 3 3.	COMMON SETTING:MARKER CENTER R	25
9 – 3 4.	COMMON SETTING:MARKER CENTER G	25
9 – 3 5.	COMMON SETTING:MARKER CENTER B	25
9 – 3 6.	COMMON SETTING:PIC1 RANGE~PIC4 RANGE.....	25
9 – 3 7.	COMMON SETTING:GPIO SETTING:GPI1~2 FUNCTION.....	25
9 – 3 8.	COMMON SETTING:GPIO SETTING:GPO1~2 FUNCTION	26
9 – 3 9.	COMMON SETTING:RETURN DEFAULT	26
9 – 4 0.	COMMON SETTING:FACTORY RESET	26
9 – 4 1.	A2 SETTING:COPY FROM A1.....	26
9 – 4 2.	A1 SETTING:PATTERN	26
9 – 4 3.	A1 SETTING:ARIB CB SEL	26
9 – 4 4.	A1 SETTING:KEY OUT.....	26
9 – 4 5.	A1 SETTING:MARKER OUT	27
9 – 4 6.	A1 SETTING:CMARKER OUT	27
9 – 4 7.	A1 SETTING:SCR OFFSET H	27
9 – 4 8.	A1 SETTING:SCR OFFSET V.....	27
9 – 4 9.	A1 SETTING:CONSTANT R.....	27
9 – 5 0.	A1 SETTING:CONSTANT G	27
9 – 5 1.	A1 SETTING:CONSTANT B.....	27
9 – 5 2.	A1 SETTING:ID SIZE	27
9 – 5 3.	A1 SETTING:ID OUT.....	27
9 – 5 4.	A1 SETTING:ID BLINK	27
9 – 5 5.	A1 SETTING:ID BLINKTIME	27
9 – 5 6.	A1 SETTING:ID POSI X	27
9 – 5 7.	A1 SETTING:ID POSI Y	27
9 – 5 8.	A1 SETTING:ID SCR OFFSET H	27
9 – 5 9.	A1 SETTING:ID SCR OFFSET V	27
9 – 6 0.	A1 SETTING:ID R.....	27
9 – 6 1.	A1 SETTING:ID G.....	27
9 – 6 2.	A1 SETTING:ID B.....	27
9 – 6 3.	A1 SETTING:ID A.....	27
9 – 6 4.	A1 SETTING:ID CENTERING	27

9 – 6 5.	A1 SETTING:PLATE OUT	27
9 – 6 6.	A1 SETTING: PLATE POSI X.....	27
9 – 6 7.	A1 SETTING: PLATE POSI Y	27
9 – 6 8.	A1 SETTING: PLATE SIZE X.....	27
9 – 6 9.	A1 SETTING: PLATE SIZE Y	27
9 – 7 0.	A1 SETTING:PLATE R	28
9 – 7 1.	A1 SETTING:PLATE G	28
9 – 7 2.	A1 SETTING:PLATE B.....	28
9 – 7 3.	A1 SETTING:PLATE A.....	28
9 – 7 4.	A1 SETTING:PLATE ALIGN	28
9 – 7 5.	A1 SETTING:SUPER OUT.....	28
9 – 7 6.	A1 SETTING:SUPER SEL.....	28
9 – 7 7.	A1 SETTING:SUPER BLINK	28
9 – 7 8.	A1 SETTING: SUPER BLINKTIME.....	28
9 – 7 9.	A1 SETTING:SUPER POSI X	28
9 – 8 0.	A1 SETTING:SUPER POSI Y	28
9 – 8 1.	A1 SETTING:SUPER SCR OFFSET H.....	28
9 – 8 2.	A1 SETTING:SUPER SCR OFFSET V	28
9 – 8 3.	A1 SETTING:EMB SETTING:EMB OUT G1~G8 EN	28
9 – 8 4.	A1 SETTING:EMB FREQ:EMB 01~32 FREQ	28
9 – 8 5.	A1 SETTING:EMB AMP:EMB 01~32 AMP.....	28
9 – 8 6.	A1 SETTING:ATC(LTC) OUT	28
9 – 8 7.	A1 SETTING:ATC(VITC) OUT	28
9 – 8 8.	A1 SETTING:TC OFFSET.....	28
9 – 8 9.	A1 SETTING:TC OFFSET H	28
9 – 9 0.	A1 SETTING:TC OFFSET M	28
9 – 9 1.	A1 SETTING:TC OFFSET S.....	28
9 – 9 2.	A1 SETTING:TC OFFSET F.....	28
9 – 9 3.	A1 SETTING:TC SEL	29
9 – 9 4.	A1 SETTING:TC LOAD INI VAL.....	29
9 – 9 5.	A1 SETTING:TC INIT H.....	29
9 – 9 6.	A1 SETTING:TC INIT M.....	29
9 – 9 7.	A1 SETTING:TC INIT S	29
9 – 9 8.	A1 SETTING:TC INIT F.....	29
9 – 9 9.	A1 SETTING:TC INIT BG:TC INIT BG1~8.....	29
9 – 1 0 0.	A1 SETTING:TC INIT BG:TC INIT BGF	29
9 – 1 0 1.	A1 SETTING:TC RUN	29
9 – 1 0 2.	A1 SETTING:TC LOST ACCTION.....	29
9 – 1 0 3.	A1 SETTING:TC LOAD FRAME	29
9 – 1 0 4.	A1 SETTING:TC DROP FRAME.....	29

9-105.	A1 SETTING:TC OSD OUT	29
9-106.	A1 SETTING: TC OSD SIZE.....	29
9-107.	A1 SETTING: TC OSD POSI X.....	29
9-108.	A1 SETTING: TC OSD POSI Y.....	29
9-109.	A1 SETTING: TC OSD R	29
9-110.	A1 SETTING: TC OSD G	29
9-111.	A1 SETTING: TC OSD B	29
9-112.	A1 SETTING: TC OSD A	29
10.	SNMP.....	30
11.	WebControl	52
11-1.	モジュール画面.....	52
11-2.	ステータス.....	53
1-1-1.	リファレンス	53
1-1-2.	FPGA 温度	53
1-1-3.	FPGA 最低温度	53
1-1-4.	FPGA 最高温度	53
1-1-5.	CPU 温度.....	53
1-1-6.	リファレンスアンロックエラー.....	エラー! ブックマークが定義されていません。
1-1-7.	LTC アンロックエラー	53
1-1-8.	FAN エラー	53
1-1-9.	FPGA 温度エラー.....	53
1-1-10.	CPU 温度エラー	53
11-3.	アラーム・トラップ設定.....	54
1-2-1.	アラーム設定@FPGA 温度 高温	54
1-2-2.	アラーム設定@CPU 温度 高温.....	54
1-2-3.	アラーム設定@リファレンスアンロックエラー	54
1-2-4.	アラーム設定@LTC アンロックエラー	54
1-2-5.	アラーム設定@FAN エラー.....	54
1-2-6.	トラップ設定@FPGA 温度 高温	54
1-2-7.	トラップ設定@CPU 温度 高温.....	54
1-2-8.	トラップ設定@リファレンスアンロックエラー	54
1-2-9.	トラップ設定@LTC アンロックエラー	54
1-2-10.	トラップ設定@FAN エラー.....	54
1-2-11.	FPGA 温度 高温アラームしきい値設定.....	54
1-2-12.	CPU 温度 高温アラームしきい値設定.....	54
11-4.	共通設定	55
1-3-1.	プリセットを読み込み	55
1-3-2.	プリセットを書き込み	55
1-3-3.	リファレンス選択	55
1-3-4.	リファレンスフリーラン	55

1-3-5.	A1/A2 フォーマット.....	55
1-3-6.	B1/B2 フォーマット.....	56
1-3-7.	A1/A2 水平位相、垂直位相.....	56
1-3-8.	B1/B2 水平位相、垂直位相.....	56
1-3-9.	4K 分割モード.....	56
1-3-10.	4K 色空間.....	56
1-3-11.	4K ガンマ.....	56
1-3-12.	12G/3G 同時出力モード.....	56
1-3-13.	REF1 フォーマット.....	56
1-3-14.	WCLK1 出力.....	56
1-3-15.	REF1 水平位相、垂直位相.....	56
1-3-16.	REF2 フォーマット.....	56
1-3-17.	WCLK2 出力.....	57
1-3-18.	REF2 水平位相、垂直位相.....	57
1-3-19.	LTC 出力選択.....	57
1-3-20.	4:3 マーカー色(R)、(G)、(B).....	57
1-3-21.	13:9 マーカー色(R)、(G)、(B).....	57
1-3-22.	14:9 マーカー色(R)、(G)、(B).....	57
1-3-23.	センターマーカー色(R)、(G)、(B).....	57
1-3-24.	静止画 1 レンジ、静止画 2 レンジ、静止画 3 レンジ、静止画 4 レンジ.....	57
1-3-25.	GPI1 機能、GPI2 機能.....	57
1-3-26.	GPO1 機能、GPO2 機能.....	58
1-3-27.	初期設定に戻す.....	58
1-3-28.	工場出荷時設定に戻す.....	58
11-5.	A1 設定/4K 設定.....	59
1-4-1.	A1 パターン.....	60
1-4-2.	A1 ARIB カラーバー選択.....	60
1-4-3.	A1 SDI キー出力設定.....	60
1-4-4.	A1 SDI マーカー出力設定.....	60
1-4-5.	A1 SDI センターマーカー出力設定.....	61
1-4-6.	A1 水平スクロールオフセット、垂直スクロールオフセット.....	61
1-4-7.	A1 固定色(R)、(G)、(B).....	61
1-4-8.	A1 ID サイズ、A1 ID 出力.....	61
1-4-9.	A1 ID ブリンク、A1 ID ブリンク時間(20ms ステップ).....	61
1-4-10.	A1 ID 文字.....	61
1-4-11.	A1 ID 位置(X)、ID 位置(Y)、A1 ID 水平スクロールオフセット、垂直スクロールオフセット.....	61
1-4-12.	A1 ID 色(R)、(G)、(B)、(A).....	61
1-4-13.	A1 ID センタリング.....	61
1-4-14.	A1 プレート出力、A1 プレート位置(X)、プレート位置(Y).....	61
1-4-15.	A1 プレートサイズ(X)、プレートサイズ(Y).....	61

1-4-16.	A1 プレート色(R)、(G)、(B)、(A).....	61
1-4-17.	A1 プレートID アライン	61
1-4-18.	A1 スーパー、スーパー静止画選択	61
1-4-19.	A1 スーパーブリンク、A1 スーパーブリンク時間(20ms ステップ)	61
1-4-20.	A1 スーパー位置(X)、スーパー位置(Y)、スーパー水平スクロールオフセット、垂直スクロールオフセット	62
1-4-21.	A1 エンベデッド・グループ 1 出力〜グループ 8 出力	62
1-4-22.	A1 エンベデッド Ch01 周波数(Hz)、振幅(×0.1dBFS)〜Ch32 周波数(Hz)、振幅(×0.1dBFS)	62
1-4-23.	A1 ATC(LTC)出力、ATC(VITC)出力	62
1-4-24.	A1 タイムコードオフセット、A1 タイムコード(時)〜(フレーム)	62
1-4-25.	A1 タイムコード選択	62
1-4-26.	A1 タイムコード初期値読み込み.....	62
1-4-27.	A1 タイムコード初期値(時)〜(フレーム)	62
1-4-28.	A1 タイムコード初期値(BG1)〜(BG8)、(BGF).....	62
1-4-29.	A1 タイムコードラン	62
1-4-30.	A1 タイムコードロスト時	62
1-4-31.	A1 タイムコードフレーム初期値読み込み	62
1-4-32.	A1 タイムコードドロップフレーム	62
1-4-33.	A1 タイムコード OSD 出力	62
1-4-34.	A1 タイムコード OSD キャラクター・サイズ、OSD 位置(X)、OSD 位置(Y).....	62
1-4-35.	A1 タイムコード OSD 色(R)、(G)、(B)、(A).....	63
11-6.	A2、B1、B2 設定	63
11-7.	再起動設定	63
1-6-1.	再起動を許可.....	63
1-6-2.	コントローラーの再起動	63
11-8.	ログ設定.....	64
1-7-1.	ログ件数	64
1-7-2.	ログ更新時刻	64
1-7-3.	SD カード状態	64
1-7-4.	ログファイル初期化	64
1-7-5.	ログ取得	64
11-9.	製品情報	65
1-8-1.	製品 ID	65
1-8-2.	製品概要.....	65
1-8-3.	Version (Firmware), Version (Hardware)	65
1-8-4.	占有スロット数	65
1-8-5.	別名	65
1-8-6.	シリアル番号	65
12.	2SI チェック用パターン.....	66
13.	コネクタ ピンアサイン表	68
14.	定格および電気的特性	69

1 5. お問い合わせ70

1. 概要

- DSG5212-12G は C5000 モジュールシステムに搭載可能な 12G/6G/3G/HD-SDI 信号に対応し、リファレンス信号、ワード クロック信号、LTC 信号出力を備えた、シグナルジェネレーター・モジュールです。
- C5000 シリーズ システムフレーム C5002 (2RU) , C5001 (1RU) に搭載可能です。
- 欧州 RoHS 指令に適合しております。

2. 構成

DSG5212-12G は本体と付属品で構成されています。

下記の表の通り揃っていることを確認してください。

品 名	型 名	数 量	備 考
シグナルジェネレーター・モジュール	DSG5212-12G	1	本体
取扱説明書		1	本書
検査合格証		1	

3. 機能

- ・12G(TYPE1)/6G(TYPE2)/3G-SL(レベル A/B),QL(レベル A/B),DL(レベル A/B)/HD-SDI に対応し、出力フォーマットを OLED に表示します。
- ・4K フォーマットでは、12G-SL/6G-SL/3G-QL/3G-DL に対応します。6G/12G-SL フォーマットの場合は、6G/12G-SDI を 4 分配出力します。後述の 12G/3G 出力モードでは、A1/A2 に 12G-SDI を 2 分配し、B1/B2 にサブイメージ 1 を 3G-SDI として 2 分配出力します。3G-DL フォーマットの場合は、A1/A2, B1/B2 で DUAL LINK を構成し、同じ映像が出力されます。
- ・REF1/REF2 出力信号のフォーマットを OLED に表示します。リファレンス出力するか、ワードクロックを出力するかメニューで設定でき、リファレンス出力は BBS,3 値 SYNC に対応、ワードクロックは 48kHz に対応します。
- ・REF 異常、FAN 異常時は、OLED にエラー内容を表示します。

A:2160P59A
B:2160P59A
REF1:525I59

REF2:WCLK
FPGA TEMP OK
CPU TEMP NG

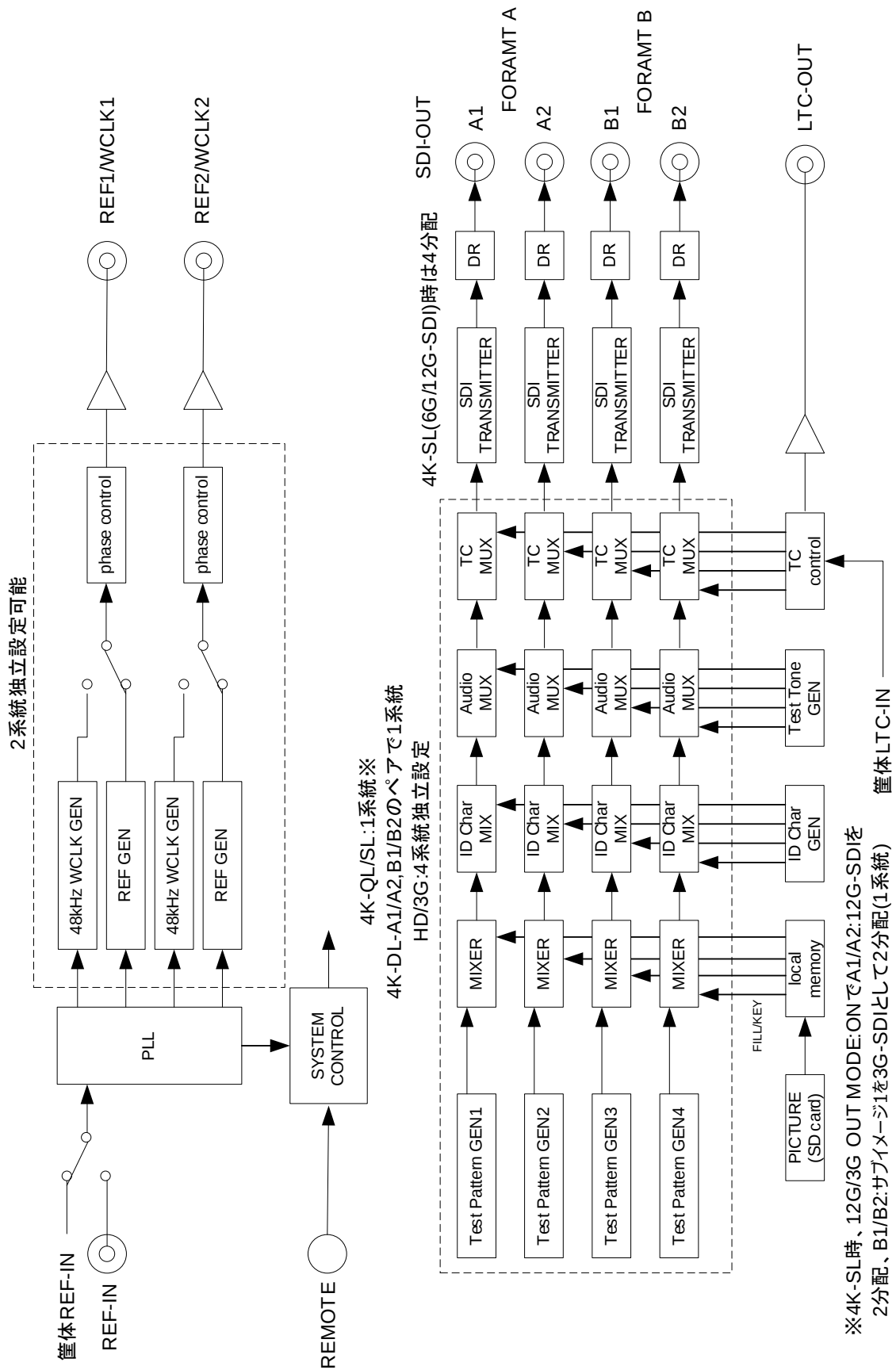
REFIn ERR
LTC OK
FAN NO ERR

- ・出力映像パターンは、ARIB-STD-B72 HLG カラーバー(2160p,1080i/p のみ)、100/75%カラーバー、SMPTE カラーバー、ARIB カラーバー、ランプ、チェックフィールド(4K 以外)、単色信号、静止画から選択可能です。水平、垂直方向にスクロールすることができ、スクロールスピードも設定により可変できます。
- ・4K フォーマットでは、SQD/2SI で SDI 出力が可能です。(FILL/KEY どちらかの出力になります) (6G/12G-SDI 出力時は、2SI のみ対応)
- ・筐体 LTC-IN に入力されたタイムコード又は、自走のタイムコードを、タイムコードパケットとして重畳し SDI 出力可能です。又、タイム

コードを LTC-OUT 出力することも可能です。

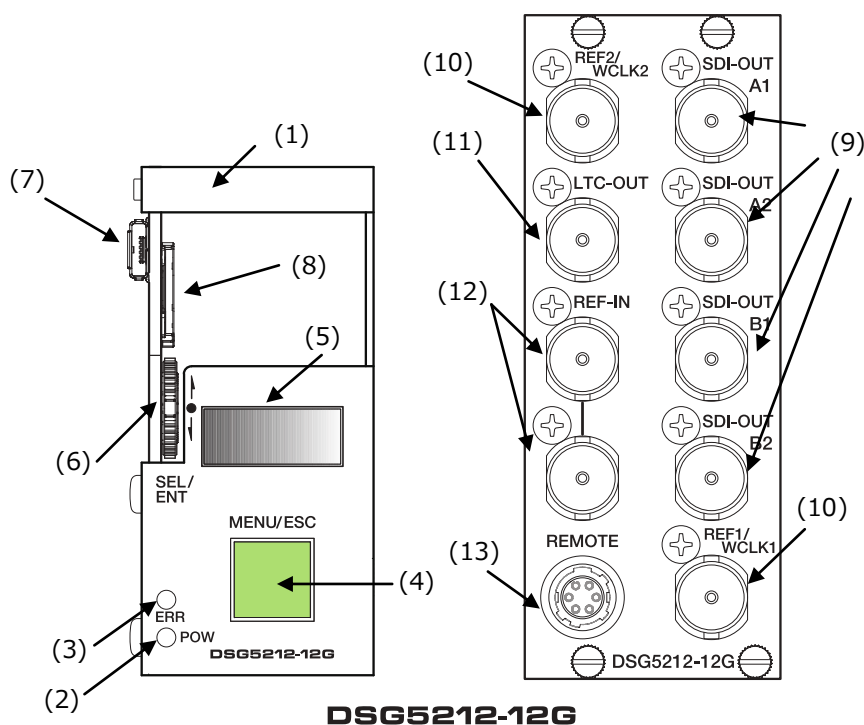
- ・タイムコード情報をスーパーすることができます。時刻の文字サイズ、出力位置を設定することができます。
- ・静止画の 4 パターンをカラーバーにスーパーインポーズさせることが可能です。
- ・静止画を FILL/KEY として出力することが可能です。
- ・静止画は、HV 位置指定で、水平、垂直スクロール、ブリンクをさせることも可能です。スクロールスピードも設定により可変できます。
- ・静止画ファイルフォーマットは KEY 付きの TARGA ファイルです。
- ・出力フォーマットの幅を超えるサイズの静止画は表示できません。
- ・エンベデッド・オーディオ 24 ビット 48kHz 32ch に対応します。(HD-SDI は 16ch まで、3G-SDI はレベル A/B 共に 32ch まで、6G/12G-SDI は、SUB1:32ch・・・SUB4:32ch の計 128ch に対応します。)
- ・出力映像に英数字の ID キャラクター(アスキー英数字及び半角記号)を 32 文字までスーパーすることができ、HV 位置指定で、水平、垂直スクロール、ブリンクをさせることも可能です。スクロールスピードも設定により可変できます(4K-QL,4K-SL も対応)。
- ・12 個のプリセットに各種設定を格納することが可能です。
- ・GPI 制御で ID キャラクターのスーパーON/OFF、プリセットの切替が可能です。
- ・4K 出力時は、A1 の設定を引き継ぎます。ただし、音声は A1～B2 の各設定が反映されます。
- ・パラメーターの設定はメニュー又は、SNMP、WEB より設定できます。
- ・SNMP に対応します。
- ・設定の変更、リファレンスフォーマットの変化、LTC 入力のロック/アンロック状態を設定値もしくは状態値と変化時刻をログに記録し、WEB からダウンロードすることが可能です。ログは、最新の 10000 件を SD カードに保存しています。

4. ブロック図



5. 操作説明

5-1. フロント、リア入出力及び LED、OLED 表示



(1) フロントモジュール引き出し取っ手

(2) 電源ランプ POW 電源投入時 緑点灯

(3) エラー ERR LED エラー無し時消灯、エラー時 赤点灯

設定されているエラーが 1 つでもあった場合にエラーLED が赤点灯します。

(4) メニュー／エスケープスイッチ MENU/ESC

通常モードでは、メニューモードへの遷移に使用し、メニューモードではメニューのキャンセル処理、又はメニューの上位階層への遷移に使用します。

(5) OLED 表示器

通常状態では、SDI 出力フォーマット、REF1/REF2 出力フォーマットとエラー内容(FPGA 温度,CPU 温度,REF 入力アンロック,LTC アンロック,FAN エラー)のステータス表示をし、メニューモードでは各種設定内容を表示します。

A:2160P59A
B:2160P59A
REF1:525I59

REF2:WCLK
FPGA TEMP OK
CPU TEMP NG

REFIn ERR
LTC OK
FAN NO ERR

メニュー選択スイッチを上下に動かす事により、ステータス画面をスクロールすることができます。又、一定時間経過するとステータス画面は自動スクロールします。画面に一度に表示されるのは 3 行です。

(6)メニュー選択スイッチ SEL/ENT

上下に動かすことによりメニュー移動をし、押すことによりメニュー選択、パラメーター選択の決定を行います。

(7)Micro USB (メンテナンス用)

(8)SD カードスロット

静止画ファイルを格納する SD カードスロットです。(SD カードはマイクロ SD カードです)

(9) SDI 出力 SDI-OUT A1-B2

A 系統 2 出力、B 系統 2 出力の SDI 出力を備え、系統毎にフォーマットを変えることができます。それぞれの系統では出力する映像を個別に設定することができます。(4 通りの映像出力が可能)

4K-SL(12G-SDI)時は 1 系統を 4 分配となります。

3G-DL は A1/A2, B1/B2 で DUAL LINK を構成し、同じ映像が出力されます。

(10) リファレンス/ワードクロック出力 REF1/WCLK1 REF2/WCLK2

設定によりリファレンス信号を出力するか、ワードクロックを出力するか選択することができます。

(11) LTC 出力 LTC-OUT

自走 TC 又は筐体 LTC-IN に入力された LTC に同期した LTC を出力することができます。

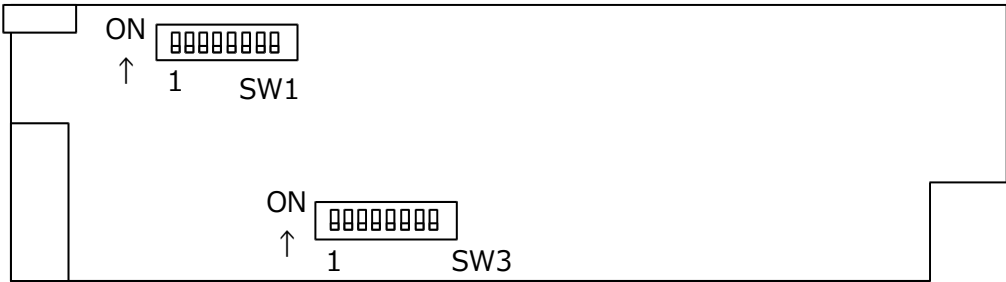
(12)リファレンス入力 REF IN

モジュール専用のリファレンス入力とループスルー出力が装備されており、筐体に入力されたリファレンス入力に同期させるか、モジュールに入力されたリファレンスに同期させるか選択することができます。

(13)リモート GPIO コネクタ REMOTE

汎用の GPIO2 入力と汎用の GPIO2 出力です。ID キャラクターの ON/OFF、静止画スーパーの ON/OFF、プリセットの切替を行うことができます。

5 – 2. フロントモジュール設定



SW1 出荷時は、すべて OFF です。

ビット	内容
1-8	Reserved

SW3 出荷時は、すべて OFF です。

ビット	内容
1-8	Reserved

6. フレームの取付方法

- 6-1 リアモジュールを取り付けます。
- 6-2 “2 スロット”以上の空きを確認して実装します。
- 6-3 リアモジュールをスロットに挿入してリアモジュール固定ネジを 4ヶ所ネジ止めします。
- 6-4 フロントモジュールを挿入します。
- 6-5 リアモジュールのスロット番号を確認して若い番号のほうにフロントモジュールを挿入します。(スロット9,10の場合、スロット9に挿入)

7. 基本操作

- 1) 電源投入直後、及びメニューモードから通常モードに遷移したときに、モデル名、H/W,S/W バージョンを表示します。

DSG5212-12GD S/W: V1.0.0 H/W: V1.0.0
--

- 2) 一定時間経過後、出力フォーマット, REF1/REF2 出力信号のフォーマット、FPGA/CPU 温度、入力 REF、LTC、ファンのステータス表示となります。ステータス表示は、画面スクロールし表示します。

A:2160P59A B:2160P59A REF1:525I59

REF2:WCLK FPGA TEMP OK CPU TEMP NG
--

REFIn ERR LTC OK FAN NO ERR

設定されているエラーが 1 つでも発生した場合、フロントのエラーLED が赤点灯します。

- 3) この通常モードでフロントパネルのメニュースイッチを 1 秒間長押しするとメニューモードに遷移します。
- 4) メニューモードではメニュー選択スイッチを上下に動かすことによりメニューを遷移し、メニュー選択スイッチを押すことにより下位メニューに遷移、又は設定値の決定を行います。
- 5) メニューモードではメニュー／エスケープスイッチを押すことによりメニュー上位階層に遷移し、最後に 1)の状態の通常モードに戻ります。
また、メニューモードで 1 分間スイッチ操作がないと、自動的に通常モードに戻ります。

8. メニュー構成

[]内はデフォルト値

MENU

COMMON SETTING

- PRESET LOAD[P1] プリセットのロードを行います。
- PRESET SAVE[P1] プリセットのセーブを行います。
- REF SEL [FREERUN] リファレンス信号を選択します。
- REF FREERUN [DISABLE] リファレンスアンロック時にフリーランで動作させるかを設定します。
- A FORMAT [1080i59] A系統の出力フォーマットの設定をします。
- B FORMAT [1080i59] B系統の出力フォーマットの設定をします。
- A PH OFFSET H [0] A系統の水平位相の設定をします。
- A PH OFFSET V [0] A系統の垂直位相の設定をします。
- B PH OFFSET H [0] B系統の水平位相の設定をします。
- B PH OFFSET V [0] B系統の垂直位相の設定をします。
- 4K DIVISION SEL [2SI] 4K出力のときのデビジョンを設定します。
- 4K COLOR SPACE [BT2020] 4K出力のときの色域を設定します。
- 4K GAMMA [SDR] 4K出力のときのガンマ設定をします。
- 12G/3G OUT MODE [OFF] 12G/3G同時出力モードを設定します。
- R1 FORMAT [525i59] REF1出力フォーマットを設定します。
- WCLK1 OUT [DISABLE] WCLK1の出力を設定します。
- R1 PH OFFSET H [0] REF1の水平位相設定を設定します。
- R1 PH OFFSET V [0] REF1の垂直位相設定を設定します。
- R2 FORMAT [525i59] REF2出力フォーマットを設定します。
- WCLK2 OUT [DISABLE] WCLK2の出力を設定します。
- R2 PH OFFSET H [0] REF2の水平位相設定を設定します。
- R2 PH OFFSET V [0] REF2の垂直位相設定を設定します。
- LTC OUT SEL [A1] LTC出力を設定します。
- 4:3 MARKER R [1023] 4:3マーカの色を設定します。
- 4:3 MARKER G [1023] 4:3マーカの色を設定します。
- 4:3 MARKER B [1023] 4:3マーカの色を設定します。
- 13:9 MARKER R [1023] 13:9マーカの色を設定します。
- 13:9 MARKER G [1023] 13:9マーカの色を設定します。
- 13:9 MARKER B [1023] 13:9マーカの色を設定します。
- 14:9 MARKER R [1023] 14:9マーカの色を設定します。
- 14:9 MARKER G [1023] 14:9マーカの色を設定します。
- 14:9 MARKER B [1023] 14:9マーカの色を設定します。
- CENTER MARKER R [1023] センターマーカの色を設定します。
- CENTER MARKER G [1023] センターマーカの色を設定します。
- CENTER MARKER B [1023] センターマーカの色を設定します。
- PIC1 RANGE [LIMIT RANGE] 静止画1のレンジを設定します。
- :
- PIC4 RANGE [LIMIT RANGE] 静止画4のレンジを設定します。
- GPIO SETTING
 - GPI1 FUNCTION [NON] GPI1の機能を設定します。
 - GPI2 FUNCTION [NON] GPI2の機能を設定します。
 - GPO1 FUNCTION [NON] GPO1の機能を設定します。
 - GPO2 FUNCTION [NON] GPO2の機能を設定します。
- RETURN DEFAULT [NO] 現在の設定を初期化します。
- FACTORY RESET [NO] すべての設定を工場出荷時の状態に戻します。

MENU続き

A1 SETTING

- PATTERN [SMPTE CB] パターンを設定します。
- ARIB CB SEL[CB 100%] ARIBパターンを設定します。
- KEY OUT [NO] キー出力の有効/無効を設定します。
- MARKER OUT [OFF] マーカ出力を選択します。
- CMARKER OUT [NO] センターマーカ出力の有効/無効を選択します。
- SCR OFFSET H [0] スクロールオフセットを選択します。
- SCR OFFSET V [0] スクロールオフセットを選択します。
- CONSTANT R [1023] 固定色を設定します。
- CONSTANT G [1023] 固定色を設定します。
- CONSTANT B [1023] 固定色を設定します。
- ID SIZE [0] IDマーカのサイズを設定します。
- ID OUT [NO] ID出力の有効/無効を設定します。
- ID BLINK [NO] IDブリンクの有効/無効を設定します。
- ID BLINKTIME [20] IDブリンク時間を設定します。
- ID POSI X [0] ID位置を設定します。
- ID POSI Y [0] ID位置を設定します。
- ID SCR OFFSET H [0] IDスクロールオフセットを設定します。
- ID SCR OFFSET V [0] IDスクロールオフセットを設定します。
- ID R [255] ID色を設定します。
- ID G [255] ID色を設定します。
- ID B [255] ID色を設定します。
- ID A [255] ID色を設定します。
- ID CENTERING[OFF] IDをセンターに移動します。
- PLATE OUT [NO] プレート出力の有効/無効を設定します。
- PLATE POSI X [0] プレート位置を設定します。
- PLATE POSI Y [0] プレート位置を設定します。
- PLATE SIZE X [0] プレートサイズを設定します。
- PLATE SIZE Y [0] プレートサイズを設定します。
- PLATE R [255] プレート色を設定します。
- PLATE G [255] プレート色を設定します。
- PLATE B [255] プレート色を設定します。
- PLATE A [255] プレート色を設定します。
- PLATE ALIGN [OFF] プレート位置・サイズをIDに合わせます。
- SUPER OUT [NO] スーパー出力の有効/無効を設定します。
- SUPER SEL [PIC1] スーパーする静止画を設定します。
- SUPER BLINK [NO] スーパーブリンクの有効/無効を設定します。
- SUPER BLINKTIME [20] スーパーブリンク時間を設定します。
- SUPER POSI X [0] スーパー位置を設定します。
- SUPER POSI Y [0] スーパー位置を設定します。
- SP SCR OFFSET H [0] スーパースクロールオフセットを設定します。
- SP SCR OFFSET V [0] スーパースクロールオフセットを設定します。

MENU続き

A1 SETTING

EMB SETTING

EMB OUT G1 EN [ON] エンベデット・オーディオ・グループ1の出力を設定します。

:

EMB OUT G4 EN [ON] エンベデット・オーディオ・グループ4の出力を設定します。

EMB OUT G5 EN [OFF] エンベデット・オーディオ・グループ5の出力を設定します。

:

EMB OUT G8 EN [OFF] エンベデット・オーディオ・グループ8の出力を設定します。

EMB FREQ

EMB01FREQ [1000] エンベデット・オーディオ出力CH01～CH32の周波数を設定します。

:

EMB32FREQ [1000] エンベデット・オーディオ出力CH01～CH32の周波数を設定します。

EMB AMP

EMB01AMP [-20.0dBFS] エンベデット・オーディオ出力CH01～CH32の振幅を設定します。

:

EMB32AMP [-20.0dBFS] エンベデット・オーディオ出力CH01～CH32の振幅を設定します。

ATC(LTC) OUT [NO] ATC(LTC)出力の有効/無効を設定します。

ATC(VITC) OUT [NO] ATC(VITC)出力の有効/無効を設定します。

TC OFFSET [NO] タイムコードオフセットの有効/無効を設定します。

TC OFFSET H [0] タイムコードオフセットを設定します。

TC OFFSET M [0] タイムコードオフセットを設定します。

TC OFFSET S [0] タイムコードオフセットを設定します。

TC OFFSET F [0] タイムコードオフセットを設定します。

TC SEL [INTERNAL TC] タイムコードを選択します。

TC LOAD INI VAL [NO] タイムコード初期値読み込みの有効/無効を設定します。

TC INIT H [0] タイムコード初期値を設定します。

TC INIT M [0] タイムコード初期値を設定します。

TC INIT S [0] タイムコード初期値を設定します。

TC INIT F [0] タイムコード初期値を設定します。

TC INIT BG

TC INIT BG1 [0] タイムコード初期値を設定します。

:

TC INIT BG8 [0] タイムコード初期値を設定します。

TC INIT BGF [0] タイムコード初期値を設定します。

TC RUN [NO] タイムコード出力の有効/無効を設定します。

TC LOST ACTION [AUTO RUN] タイムコードロスト時の処理を設定します。

TC LOAD FRAME [NO] タイムコードフレーム初期値読み込みの有効/無効を設定します。

TC DROP FRAME [NO] タイムコードドロップフレームの有効/無効を設定します。

TC OSD OUT [NO] タイムコードOSC出力の有効/無効を設定します。

TC OSD SIZE [0] タイムコードOSDの文字サイズを設定します。

TC OSD POSI X [0] タイムコードOSD位置を設定します。

TC OSD POSI Y [0] タイムコードOSD位置を設定します。

TC OSD R [255] タイムコードOSD色を設定します。

TC OSD G [255] タイムコードOSD色を設定します。

TC OSD B [255] タイムコードOSD色を設定します。

TC OSD A [255] タイムコードOSD色を設定します。

MENU続き

A2 SETTING

COPY FROM A1 [OFF] A1設定をA2設定にコピーします。
PATTERN [ARIB CB] パターンを設定します。

以降A1に同じ

:

:

B1 SETTING

COPY FROM A1 [OFF] A1設定をB1設定にコピーします。
PATTERN [CB 100%] パターンを設定します。

以降A1に同じ

:

:

B2 SETTING

COPY FROM A1 [OFF] A1設定をB2設定にコピーします。
PATTERN [CB 75%] パターンを設定します。

以降A1に同じ

:

:

9. メニュー説明

9-1. COMMON SETTING:PRESET LOAD

指定されたプリセットを読み出します。プリセット 1~12 から選択します。

9-2. COMMON SETTING:PRESET SAVE

指定されたプリセットを書き出します。プリセット 1~12 から選択します。

9-3. COMMON SETTING:REF SEL

REF-In を設定します。

MODULE : モジュール入力REFを設定します。

FRAME : フレーム入力REFを設定します。

FREERUN : フリーランに設定します。

9-4. COMMON SETTING:REF FREERUN

リファレンス・アンロック時にフリーランで動作させるか設定をします。(ENABLE にすることにより、リファレンス・アンロック時にも REF 出力と SDI 出力が同期します)

DISABLE : リファレンス・アンロック時にフリーランで動作しません。

ENABLE : リファレンス・アンロック時にフリーランで動作します。

9-5. COMMON SETTING:A FORMAT

A 系統の出力フォーマットの設定をします。設定できるフォーマットは以下です。

720P60, 720P59, 720P50, 720P30, 720P29, 720P25, 720P24, 720P23, 1080I60, 1080I59, 1080I50, 1080P30, 1080P29, 1080P25, 1080P24, 1080P23, 1080PSF30, 1080PSF29, 1080PSF25, 1080PSF24, 1080PSF23, 1080P60A, 1080P59A, 1080P50A, 1080P60B, 1080P59B, 1080P50B, D2160P30, D2160P29, D2160P25, D2160P24, D2160P23, D2160PSF30, D2160PSF29, D2160PSF25, D2160PSF24, D2160PSF23, Q2160P60A, Q2160P59A, Q2160P50A, Q2160P60B, Q2160P59B, Q2160P50B, 2160P30, 2160P29, 2160P25, 2160P24, 2160P23, 2160P60, 2160P59, 2160P50

頭文字の D は Dual-link, Q は Quad-link です。

4K 出力フォーマットを選択すると、B FORMAT も同フォーマットになります。また、そのため、後述の 12G/3G OUT MODE が ON のときは B FORMAT でなく A FORMAT を優先して変更してください。

9-6. COMMON SETTING:B FORMAT

B 系統の出力フォーマットの設定をします。設定できるフォーマットは以下です。

720P60, 720P59, 720P50, 720P30, 720P29, 720P25, 720P24, 720P23, 1080I60, 1080I59, 1080I50, 1080P30, 1080P29, 1080P25, 1080P24, 1080P23, 1080PSF30, 1080PSF29, 1080PSF25, 1080PSF24, 1080PSF23, 1080P60A, 1080P59A, 1080P50A, 1080P60B, 1080P59B, 1080P50B, D2160P30, D2160P29, D2160P25, D2160P24, D2160P23, D2160PSF30, D2160PSF29, D2160PSF25, D2160PSF24, D2160PSF23, Q2160P60A, Q2160P59A, Q2160P50A, Q2160P60B, Q2160P59B, Q2160P50B, 2160P30, 2160P29, 2160P25, 2160P24, 2160P23, 2160P60, 2160P59, 2160P50

9-7. COMMON SETTING:A PH OFFSET H

A 系統の出力フォーマットの水平位相の設定をします。有効範囲は-3840~3840 です。

9-8. COMMON SETTING: A PH OFFSET V

A 系統の出力フォーマットの垂直位相の設定をします。有効範囲は-1200~1200 です。

9 – 9 . COMMON SETTING: B PH OFFSET H

B 系統の出力フォーマットの水平位相の設定をします。有効範囲は-1920~1920 です。

9 – 1 0 . COMMON SETTING: B PH OFFSET V

B 系統の出力フォーマットの垂直位相の設定をします。有効範囲は-600~600 です。

9 – 1 1 . COMMON SETTING:4K DIVISION SEL

4K出力のときのディビジョン設定をします。ディビジョンを2SI, SQD から選択します。

A 系統の出力フォーマットが 2160P60, 2160P59, 2160P50 のときは 2SI で固定です。

9 – 1 2 . COMMON SETTING:4K COLOR SPACE

4K 出力のときの SDI 出力の色域を設定します。BT.709, BT.2020 から選択します。

9 – 1 3 . COMMON SETTING:4K GAMMA SEL

4K 出力のときのペイロード ID 用ガンマを設定します。SDR, HLG から選択します。

9 – 1 4 . COMMON SETTING:12G/3G OUT MODE

12G-SL 出力のときの出力方法を設定します。

ON : A1/A2に12G-SDIを2分配し、B1/B2にサブイメージ1を3G-SDIとして2分配出力します。

OFF : 12G-SDIを4分配出力します。

※12G/3G OUT MODE ON でフォーマットを変更するときは、B FORMAT でなく A FORMAT を優先して変更してください。

ON のときに A FORMAT を 12G フォーマットにすると B FORMAT が対応した 3G フォーマットに自動で切り替わります。

9 – 1 5 . COMMON SETTING:R1 FORMAT

出力 REF1 のフォーマット設定をします。指定できるフォーマットは以下です。

525I59, 625I50, 720P60, 720P59, 720P50, 720P30, 720P29, 720P25, 720P24, 720P23, 1080I60, 1080I59, 1080I50, 1080P30, 1080P29, 1080P25, 1080P24, 1080P23, 1080PSF24, 1080PSF23

9 – 1 6 . COMMON SETTING:WCLK1 OUT

WCLK1 の出力設定をします。

DISABLE : WCLK1を出力します。

ENABLE : WCLK1を出力しません。

9 – 1 7 . COMMON SETTING:R1 PH OFFSET H

出力 REF1 の水平位相設定をします。有効範囲は-1920~1920 です。

9 – 1 8 . COMMON SETTING: R1 PH OFFSET V

出力 REF1 の垂直位相設定をします。有効範囲は-600~600 です。

9 – 1 9 . COMMON SETTING:R2 FORMAT

出力REF2のフォーマット設定をします。指定できるフォーマットは以下です。

525I59, 625I50, 720P60, 720P59, 720P50, 720P30, 720P29, 720P25, 720P24, 720P23, 1080I60, 1080I59, 1080I50, 1080P30, 1080P29, 1080P25, 1080P24, 1080P23, 1080PSF24, 1080PSF23

9 – 2 0 . COMMON SETTING:WCLK2 OUT

WCLK2 の出力設定をします。

DISABLE : WCLK2を出力します。

ENABLE : WCLK2を出力しません。

9 – 2 1 . COMMON SETTING:R2 PH OFFSET H

出力 REF2 の水平位相設定をします。有効範囲は-1920~1920 です。

9-22. COMMON SETTING:R2 PH OFFSET V

出力 REF2 の垂直位相設定をします。有効範囲は-600～600 です。

9-23. COMMON SETTING:LTC OUT SEL

LTC 出力の設定をします。A1,A2,B1,B2の中から選択します。

9-24. COMMON SETTING:4:3 MARKER R

9-25. COMMON SETTING:4:3 MARKER G

9-26. COMMON SETTING:4:3 MARKER B

4:3 マーカの色設定をします。有効範囲は 0～1023 です。

9-27. COMMON SETTING:13:9 MARKER R

9-28. COMMON SETTING:13:9 MARKER G

9-29. COMMON SETTING:13:9 MARKER B

13:9 マーカの色設定をします。有効範囲は 0～1023 です。

9-30. COMMON SETTING:14:9 MARKER R

9-31. COMMON SETTING:14:9 MARKER G

9-32. COMMON SETTING:14:9 MARKER B

14:9 マーカの色設定をします。有効範囲は 0～1023 です。

9-33. COMMON SETTING:MARKER CENTER R

9-34. COMMON SETTING:MARKER CENTER G

9-35. COMMON SETTING:MARKER CENTER B

センターマーカの色設定をします。有効範囲は 0～1023 です。

9-36. COMMON SETTING:PIC1 RANGE～PIC4 RANGE

静止画の RGB 値の黒レベル、白レベルを設定します。リミットレンジとフルレンジから選択します。

LIMIT RANGE : 黒レベル=(16,16,16)、白レベル=(235,235,235)として扱います。

FULL RANGE : 黒レベル=(0,0,0)、白レベル=(255,255,255)として扱います。

9-37. COMMON SETTING:GPIO SETTING:GPI1～2 FUNCTION

指定された GPI の機能を設定します。

NON : なにもしません。

ID A1 OUT : A1ID出力します。

ID A2 OUT : A2ID出力します。

ID A1/2 OUT : A1/A2ID出力します。

ID B1 OUT : B1ID出力します。

ID B2 OUT : B2ID出力します。

ID B1/B2 OUT : B1/B2ID出力します。

ID ALL OUT : A1～B2すべてにID出力します。

SUPER A1 OUT : A1スーパー出力します。

SUPER A2 OUT : A2スーパー出力します。

SUPER A1/A2 OUT : A1/A2スーパー出力します。

SUPER B1 OUT : B1スーパー出力します。

SUPER B2 OUT : B2スーパー出力します。

SUPER B1/B2 OUT : B1/B2スーパー出力します。

SUPER ALL OUT : A1～B2すべてにスーパー出力します。

P01～P12 : プリセットのロードを行います。

9－3 8．COMMON SETTING:GPIO SETTING:GPO1～2 FUNCTION

指定された GPO の機能を設定します。

NON : なにもしません。

ID A1 OUT : A1ID出力時にGPO出力します。

ID A2 OUT : A2ID出力時にGPO出力します。

ID A1/2 OUT : A1/A2ID出力時にGPO出力します。

ID B1 OUT : B1ID出力時にGPO出力します。

ID B2 OUT : B2ID出力時にGPO出力します。

ID B1/B2 OUT : B1/B2ID出力時にGPO出力します。

ID ALL OUT : A1～B2ID出力時にGPO出力します。

SUPER A1 OUT : A1スーパー出力時にGPO出力します。

SUPER A2 OUT : A2スーパー出力時にGPO出力します。

SUPER A1/A2 OUT : A1/A2スーパー出力時にGPO出力します。

SUPER B1 OUT : B1スーパー出力時にGPO出力します。

SUPER B2 OUT : B2スーパー出力時にGPO出力します。

SUPER B1/B2 OUT : B1/B2スーパー出力時にGPO出力します。

SUPER ALL OUT : A1～B2スーパー出力時にGPO出力します。

P01～P12 : 指定プリセット時にGPO出力します。

9－3 9．COMMON SETTING:RETURN DEFAULT

現在の設定を初期化します。プリセットは初期化しません。

9－4 0．COMMON SETTING:FACTORY RESET

プリセットを含め、すべての設定を工場出荷時の状態に戻します。

9－4 1．A2 SETTING:COPY FROM A1

A1 設定を任意のチャンネルにコピーします。この項目は A1 SETTING にはありません。

9－4 2．A1 SETTING:PATTERN

パターン設定をします。CB 100%, CB 75%, SMPTE CB, ARIB CB, RAMP, CHECK FIELD, CONSTANT COLOR, HDR CB(ARIB-STD-B72 HLG カラーバー), PIC1～4 から選択します。

9－4 3．A1 SETTING:ARIB CB SEL

ARIB パターンを設定します。CB 100%, CB 75%, +I から選択します。

9－4 4．A1 SETTING:KEY OUT

キー出力の有効/無効を設定します。

9-45. A1 SETTING:MARKER OUT

マーカ出力を設定します。OFF/4:3/13:9+4:3/13:9/14:9+4:3/14:9 から選択します。

9-46. A1 SETTING:CMARKER OUT

センターマーカ出力の有効/無効を設定します。

9-47. A1 SETTING:SCR OFFSET H

9-48. A1 SETTING:SCR OFFSET V

スクロールオフセットを設定します。有効範囲は-100~100 です。

9-49. A1 SETTING:CONSTANT R

9-50. A1 SETTING:CONSTANT G

9-51. A1 SETTING:CONSTANT B

固定色を設定します。有効範囲は 0~1023 です。

9-52. A1 SETTING:ID SIZE

ID サイズを設定します。有効範囲は 0~15 です。

9-53. A1 SETTING:ID OUT

ID 出力の有効/無効を設定します。出力する文字は WEB から設定します。

9-54. A1 SETTING:ID BLINK

ID ブリンクの有効/無効を設定します。

9-55. A1 SETTING:ID BLINKTIME

ID ブリンク時間を設定します。有効範囲は 20~200000 ms です(20ms ステップ)。

9-56. A1 SETTING:ID POSI X

9-57. A1 SETTING:ID POSI Y

ID 位置を設定します。有効範囲は X:0~3839, Y:0~2159 です。

9-58. A1 SETTING:ID SCR OFFSET H

9-59. A1 SETTING:ID SCR OFFSET V

ID スクロールオフセットを設定します。有効範囲は-100~100 です。

9-60. A1 SETTING:ID R

9-61. A1 SETTING:ID G

9-62. A1 SETTING:ID B

9-63. A1 SETTING:ID A

ID 色を設定します。有効範囲は 0~255 です。

9-64. A1 SETTING:ID CENTERING

ID を画面のセンターに移動します。YES にしたときのみ ID 位置が移動します。

9-65. A1 SETTING:PLATE OUT

プレート出力の有効/無効を設定します。

9-66. A1 SETTING: PLATE POSI X

9-67. A1 SETTING: PLATE POSI Y

プレート位置を設定します。有効範囲は X:0~3839, Y:0~2159 です。

9-68. A1 SETTING: PLATE SIZE X

9-69. A1 SETTING: PLATE SIZE Y

プレートサイズを設定します。有効範囲は X:0~3839, Y:0~2159 です。

9-70. A1 SETTING:PLATE R

9-71. A1 SETTING:PLATE G

9-72. A1 SETTING:PLATE B

9-73. A1 SETTING:PLATE A

プレート色を設定します。有効範囲は0~255です。

9-74. A1 SETTING:PLATE ALIGN

プレート位置・サイズをIDに合わせます。YESにしたときのみプレート位置・サイズが変化します。

9-75. A1 SETTING:SUPER OUT

スーパー出力の有効/無効を設定します。

9-76. A1 SETTING:SUPER SEL

スーパーする静止画を設定します。PIC1~4から選択します。

9-77. A1 SETTING:SUPER BLINK

スーパーブリンクの有効/無効を設定します。

9-78. A1 SETTING: SUPER BLINKTIME

スーパーブリンク時間を設定します。有効範囲は20~200000です(20msステップ)。

9-79. A1 SETTING:SUPER POSI X

9-80. A1 SETTING:SUPER POSI Y

スーパー位置を設定します。有効範囲はX:0~3839, Y:0~2159です。

9-81. A1 SETTING:SUPER SCR OFFSET H

9-82. A1 SETTING:SUPER SCR OFFSET V

スーパースクロールオフセットを設定します。有効範囲は-100~100です。

9-83. A1 SETTING:EMB SETTING:EMB OUT G1~G8 EN

エンベデット・オーディオ・グループ1~グループ8の出力を設定します。

OFF : エンベデット・オーディオ・グループ1~8を出力しません。

ON : エンベデット・オーディオ・グループ1~8を出力します。

9-84. A1 SETTING:EMB FREQ:EMB 01~32 FREQ

エンベデット・オーディオ出力CH01~CH32の周波数を設定します。有効範囲は0~20000Hzです(50Hzステップ)。

9-85. A1 SETTING:EMB AMP:EMB 01~32 AMP

エンベデット・オーディオ出力CH01~CH32の振幅を設定します。有効範囲は-100dBFS~0です(0.1dBFSステップ)。

9-86. A1 SETTING:ATC(LTC) OUT

ATC(LTC)出力の有効/無効を設定します。

9-87. A1 SETTING:ATC(VITC) OUT

ATC(VITC)出力の有効/無効を設定します。

9-88. A1 SETTING:TC OFFSET

タイムコードオフセットの有効/無効を設定します。

9-89. A1 SETTING:TC OFFSET H

9-90. A1 SETTING:TC OFFSET M

9-91. A1 SETTING:TC OFFSET S

9-92. A1 SETTING:TC OFFSET F

タイムコードオフセットを設定します。有効範囲はH:0~23, M:0~59, S:0~59, F:0~29です。

9-93. A1 SETTING:TC SEL

タイムコード源を設定します。内部 TC, フレーム入力 LTC から選択します。

9-94. A1 SETTING:TC LOAD INI VAL

タイムコード初期値読み込みの有効/無効を設定します。

9-95. A1 SETTING:TC INIT H

9-96. A1 SETTING:TC INIT M

9-97. A1 SETTING:TC INIT S

9-98. A1 SETTING:TC INIT F

タイムコード初期値を設定します。有効範囲は H:0~23, M:0~59, S:0~59, F:0~29 です。

9-99. A1 SETTING:TC INIT BG:TC INIT BG1~8

タイムコード初期値を設定します。有効範囲は 0~15 です。

9-100. A1 SETTING:TC INIT BG:TC INIT BGF

タイムコード初期値を設定します。有効範囲は 0~7 です。

9-101. A1 SETTING:TC RUN

タイムコード出力の有効/無効を設定します。

9-102. A1 SETTING:TC LOST ACTION

タイムコードロスト時の処理を設定します。自走, 停止, パケットなしから設定します。

9-103. A1 SETTING:TC LOAD FRAME

タイムコードフレーム初期値読み込みの有効/無効を設定します。

9-104. A1 SETTING:TC DROP FRAME

タイムコードドロップフレームの有効/無効を設定します。

9-105. A1 SETTING:TC OSD OUT

タイムコード OSD 出力の有効/無効を設定します。

9-106. A1 SETTING: TC OSD SIZE

タイムコード OSD 文字サイズを設定します。有効範囲は 0~15 です。

9-107. A1 SETTING: TC OSD POSI X

9-108. A1 SETTING: TC OSD POSI Y

タイムコード OSD 位置を設定します。有効範囲は X:0~3839, Y:0~2159 です。

9-109. A1 SETTING: TC OSD R

9-110. A1 SETTING: TC OSD G

9-111. A1 SETTING: TC OSD B

9-112. A1 SETTING: TC OSD A

タイムコード OSD 色を設定します。有効範囲は 0~255 です。

10. SNMP

DSG5212-12G は SNMP による監視が可能です。DSG5212-12G は[1.3.6.1.4.1.47892.2.1.47.]の後に、以下のオブジェクト識別子を加えて情報を取得します。index はスロット番号で、C5002 では 1～20、C5001 では 1～6 となります。

Get/Set 項目の斜体太文字が初期値です。Trap 項目の○は、Get 項目の値が Trap に付加されるオブジェクトであることを示しています。

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
ProductId 10.1.10.index	INTEGER	RO	4	プロダクト ID 情報	47	
ProductDescr 10.1.11.index	OCTET STRING	RO	128	プロダクト説明	<i>“DSG5212-12G: 12G/3G/HD-SDI Signal Generator Module”</i>	
FwVer 10.1.12.index	OCTET STRING	RO	8	ファームウェアバージョン	–	
HwVer 10.1.13.index	OCTET STRING	RO	8	ハードウェアバージョン	–	
OccupiedSlot 10.1.14.index	INTEGER	RO	4	占有スロット数	2	
AliasName 10.1.15.index	OCTET STRING	R/W	128	エイリアス名	初期値: <i>DSG5212-12G</i>	
SerialNo 10.1.16.index	OCTET STRING	RO	16	シリアル番号	工場出荷時に設定	
RefSel 20.1.102.index	INTEGER	R/W	4	リファレンス選択	module=1, frame =2, <i>freeRun=3</i>	
RefAutoFreerunEn 20.1.103.index	INTEGER	R/W	4	リファレンス・アンロック時 リファレンス・フリーラン動作	<i>disable=1</i> , enable=2	

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
FormatA 20.1.110.index	INTEGER	R/W	4	A 系出力フォーマット設定	f720P60=4, f720P59=5, f720P50=6. f720P30=7, f720P29=8, f720P25=9, f720P24=10, f720P23=11, f1080I60=12, f1080I59=13 , f1080I50=14, f1080P30=15, f1080P29=16, f1080P25=17, f1080P24=18, f1080P23=19, f1080PSF30=20, f1080PSF29=21, f1080PSF25=22, f1080PSF24=23, f1080PSF23=24, f1080P60A=25, f1080P59A=26, f1080P50A=27, f1080P60B=28, f1080P59B=29, f1080P50B=30 fD2160P30=31, fD2160P29=32, fD2160P25=33, fD2160P24=34, fD2160P23=35, fD2160PSF30=36, fD2160PSF29=37, fD2160PSF25=38, fD2160PSF24=39, fD2160PSF23=40 fQ2160P60A=41, fQ2160P59A=42 fQ2160P50A=43, fQ2160P60B=44, fQ2160P59B=45, fQ2160P50B=46, f2160P30=47, f2160P29=48, f2160P25=49, f2160P24=50, f2160P23=51, f2160P60=52, f2160P59=53, f2160P50=54	
SdiAPhaseOffsetH※1 20.1.111.index	INTEGER	R/W	4	A 系水平方向出力位相	-3840～+3840(pixel) 初期値: 0	
SdiAPhaseOffsetV※1 20.1.112.index	INTEGER	R/W	4	A 系垂直方向出力位相	-1200～+1200 (line) 初期値: 0	

※1: 2K 出力時に横幅または縦幅を超える数値で設定した場合、横幅または縦幅でクランプした値が出力されます。

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
FormatB 20.1.120.index	INTEGER	R/W	4	B 系出力フォーマット設定	f720P60=4, f720P59=5, f720P50=6. f720P30=7, f720P29=8, f720P25=9, f720P24=10, f720P23=11, f1080I60=12, f1080I59=13 , f1080I50=14, f1080P30=15, f1080P29=16, f1080P25=17, f1080P24=18, f1080P23=19, f1080PSF30=20, f1080PSF29=21, f1080PSF25=22, f1080PSF24=23, f1080PSF23=24, f1080P60A=25, f1080P59A=26, f1080P50A=27, f1080P60B=28, f1080P59B=29, f1080P50B=30 fD2160P30=31, fD2160P29=32, fD2160P25=33, fD2160P24=34, fD2160P23=35, fD2160PSF30=36, fD2160PSF29=37, fD2160PSF25=38, fD2160PSF24=39, fD2160PSF23=40 fQ2160P60A=41, fQ2160P59A=42 fQ2160P50A=43, fQ2160P60B=44, fQ2160P59B=45, fQ2160P50B=46, f2160P30=47, f2160P29=48, f2160P25=49, f2160P24=50, f2160P23=51, f2160P60=52, f2160P59=53, f2160P50=54	
SdiBPhaseOffsetH 20.1.121.index	INTEGER	R/W	4	B 系水平方向出力位相	-1920～+1920 (pixel) 初期値: 0	
SdiBPhaseOffsetV 20.1.122.index	INTEGER	R/W	4	B 系垂直方向出力位相	-600～+600 (line) 初期値: 0	

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
Ref1Format 20.1.130.index	INTEGER	R/W	4	REF1 出力フォーマット	f525I59=2 , f625I50=3, f720P60=4, f720P59=5, f720P50=6. f720P30=7, f720P29=8, f720P25=9, ff720P24=10. f720P23=11, f1080I60=12, f1080I59=13, f1080I50=14, f1080P30=15, f1080P29=16, f1080P25=17, f1080P24=18, f1080P23=19, f1080PSF24=20, f1080PSF23=21,	
Wclk1Out 20.1.131.index	INTEGER	R/W	4	WCLK1 出カインーブル	disable=1 , enable=2	
Ref1PhaseOffsetH 20.1.132.index	INTEGER	R/W	4	REF1 水平方向出力位相	-1920～+1920 (pixel) 初期値: 0	
Ref1PhaseOffsetV 20.1.133.index	INTEGER	R/W	4	REF1 垂直方向出力位相	-600～+600 (line) 初期値: 0	
Ref2Format 20.1.140.index	INTEGER	R/W	4	REF2 出力フォーマット	f525I59=2 , f625I50=3, f720P60=4, f720P59=5, f720P50=6. f720P30=7, f720P29=8, f720P25=9, ff720P24=10. f720P23=11, f1080I60=12, f1080I59=13, f1080I50=14, f1080P30=15, f1080P29=16, f1080P25=17, f1080P24=18, f1080P23=19, f1080PSF24=20, f1080PSF23=21,	
Wclk2Out 20.1.141.index	INTEGER	R/W	4	WCLK2 出カインーブル	disable=1 , enable=2	
Ref2PhaseOffsetH 20.1.142.index	INTEGER	R/W	4	REF2 水平方向出力位相	-1920～+1920 (pixel) 初期値: 0	
Ref2PhaseOffsetV 20.1.143.index	INTEGER	R/W	4	REF2 垂直方向出力位相	-600～+600 (line) 初期値: 0	

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
LtcOutSel 20.1.150.index	INTEGER	R/W	4	LTC 選択	a1=1 , a2=2, b1=3, b2=4	
Marker43ColorR 20.1.160.index	INTEGER	R/W	4	4:3 マーカー色(R)	0~1023 初期値: 1023	
Marker43ColorG 20.1.161.index	INTEGER	R/W	4	4:3 マーカー色(G)	0~1023 初期値: 1023	
Marker43ColorB 20.1.162.index	INTEGER	R/W	4	4:3 マーカー色(B)	0~1023 初期値: 1023	
Marker139ColorR 20.1.170.index	INTEGER	R/W	4	13:9 マーカー色(R)	0~1023 初期値: 1023	
Marker139ColorG 20.1.171.index	INTEGER	R/W	4	13:9 マーカー色(G)	0~1023 初期値: 1023	
Marker139ColorB 20.1.172.index	INTEGER	R/W	4	13:9 マーカー色(B)	0~1023 初期値: 1023	
Marker149ColorR 20.1.180.index	INTEGER	R/W	4	14:9 マーカー色(R)	0~1023 初期値: 1023	
Marker149ColorG 20.1.181.index	INTEGER	R/W	4	14:9 マーカー色(G)	0~1023 初期値: 1023	
Marker149ColorB 20.1.182.index	INTEGER	R/W	4	14:9 マーカー色(B)	0~1023 初期値: 1023	
MarkerCenterColorR 20.1.190.index	INTEGER	R/W	4	センターマーカー色(R)	0~1023 初期値: 1023	
MarkerCenterColorG 20.1.191.index	INTEGER	R/W	4	センターマーカー色(G)	0~1023 初期値: 1023	
MarkerCenterColorB 20.1.192.index	INTEGER	R/W	4	センターマーカー色(B)	0~1023 初期値: 1023	

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
Gpi1Func 20.1.200.index : Gpi2Func 20.1.201.index	INTEGER	R/W	4	GPI 機能選択	non=1 , idCharA1Out=2, idCharA2Out=3, idCharAOut=4, idCharB1Out=5, idCharB2Out=6, idCharBOut=7, idCharAllOut=8. superA1Out=9. superA2Out=10, superAOut=11, superB1Out=12, superB2Out=13, superBOut=14, superAllOut=15, p01=16, p02=17, p03=18, p04=19, p05=20, p06=21, p07=22, p08=23, p09=24, p10=25, p11=26, p12=27	
Gpo1Func 20.1.210.index : Gpo2Func 20.1.211.index	INTEGER	R/W	4	GPO 機能選択	non=1 , idCharA1Out=2, idCharA2Out=3, idCharAOut=4, idCharB1Out=5, idCharB2Out=6, idCharBOut=7, idCharAllOut=8. superA1Out=9. superA2Out=10, superAOut=11, superB1Out=12, superB2Out=13, superBOut=14, superAllOut=15, p01=16, p02=17, p03=18, p04=19, p05=20, p06=21, p07=22, p08=23, p09=24, p10=25, p11=26, p12=27	
Picture1Range 20.1.220.index : Picture4Range 20.1.223.index	INTEGER	R/W	4	静止画レンジ選択	limitRange=1 , fullRange=2	
4KDivSel 20.1.302.index	INTEGER	R/W	4	4K サブイメージ分割設定	div2Sample=1 , divSquare=2	
4KColSpace 20.1.303.index	INTEGER	R/W	4	4K カラースペース設定	bt2020=1 , bt709=2	
4KGamma 20.1.305.index	INTEGER	R/W	4	4K ガンマ	SDR=1 , HLG=2	

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
12G3GSimultaneousOutputMode 20.1.306.index	INTEGER	R/W	4	12G/3G同時出力モード	off=1 , on=2	
ReturnDefault 20.1.9900.index	INTEGER	R/W	4	デフォルト設定に戻す	no=1 , yes=2	
LoadPreset 20.1.9901.index	INTEGER	R/W	4	プリセットを読み込み	non=1 , p01=2, p02=3, p03=4, p04=5, p05=6, p06=7, p07=8, p08=9, p09=10, p10=11, p11=12, p12=13	
SavePreset 20.1.9902.index	INTEGER	R/W	4	プリセットを書き込み	non=1 , p01=2, p02=3, p03=4, p04=5, p05=6, p06=7, p07=8, p08=9, p09=10, p10=11, p11=12, p12=13	
Factory Reset 20.1.9903.index	INTEGER	R/W	4	工場出荷時設定に戻す	no=1 , yes=2	
A1Pattern 21.1.1000.index A2=22.1.2000.index B1=23.1.3000.index B2=24.1.4000.index	INTEGER	R/W	4	パターン選択	colorBar100=1, colorBar75=2, smpte=3, arib=4, ramp=5, checkField=6, constant=7, hdr=8, picture1=9, picture2=10, picture3=11, picture4=12 初期値:A1= smpte , A2= arib , B1= colorBar100 , B2= colorBar75	
A1AribSel 21.1.1001.index A2=22.1.2001.index B1=23.1.3001.index B2=24.1.4001.index	INTEGER	R/W	4	Arib カラーバー選択	c100=1 , c75=2, plusI=3	
A1KeyOut 21.1.1002.index A2=22.1.2002.index B1=23.1.3002.index B2=24.1.4002.index	INTEGER	R/W	4	KEY 出力選択	disable=1 , enable=2	
A1Marker 21.1.1003.index A2=22.1.2003.index B1=23.1.3003.index B2=24.1.4003.index	INTEGER	R/W	4	マーカ出力選択	off=1 , on43=2, on13943=3, on139=4, on14943=5, on149=6	

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
A1CenterMarker 21.1.1004.index A2=22.1.2004.index B1=23.1.3004.index B2=24.1.4004.index	INTEGER	R/W	4	センターマーカ設定	off=1 , on=1	
A1ScrollOffsetH 21.1.1010.index A2=22.1.2010.index B1=23.1.3010.index B2=24.1.4010.index	INTEGER	R/W	4	水平スクロールオフセット	-100~100 初期値: 0	
A1ScrollOffsetV 21.1.1011.index A2=22.1.2011.index B1=23.1.3011.index B2=24.1.4011.index	INTEGER	R/W	4	垂直スクロールオフセット	-100~100 初期値: 0	
A1ConstColorR 21.1.1020.index A2=22.1.2020.index B1=23.1.3020.index B2=24.1.4020.index	INTEGER	R/W	4	固定色(R)	0~1023 初期値: 1023	
A1ConstColorG 21.1.1021.index A2=22.1.2021.index B1=23.1.3021.index B2=24.1.4021.index	INTEGER	R/W	4	固定色(G)	0~1023 初期値: 1023	
A1ConstColorB 21.1.1022.index A2=22.1.2022.index B1=23.1.3022.index B2=24.1.4022.index	INTEGER	R/W	4	固定色(B)	0~1023 初期値: 1023	
A1IdSize 21.1.1030.index A2=22.1.2030.index B1=23.1.3030.index B2=24.1.4030.index	INTEGER	R/W	4	ID キャラクターサイズ	0~15 初期値: 0	

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
A1IdOut 21.1.1031.index A2=22.1.2031.index B1=23.1.3031.index B2=24.1.4031.index	INTEGER	R/W	4	ID キャラクター出力	off=1 , on=2	
A1IdBlink 21.1.1032.index A2=22.1.2032.index B1=23.1.3032.index B2=24.1.4032.index	INTEGER	R/W	4	ID キャラクター ブリンク設定	off=1 , on=2	
A1IdBlinkTime 21.1.1033.index A2=22.1.2033.index B1=23.1.3033.index B2=24.1.4033.index	INTEGER	R/W	4	ID キャラクター ブリンク時間 (ms)	20~200000 初期値: 20	
A1IdChar 21.1.1034.index A2=22.1.2034.index B1=23.1.3034.index B2=24.1.4034.index	OCTET STRING	R/W	32	ID キャラクター	初期値:A1= COSMIC1 , A2= COSMIC2 , B1= COSMIC3 B2= COSMIC4	
A1IdPosX ※2 21.1.1035.index A2=22.1.2035.index B1=23.1.3035.index B2=24.1.4035.index	INTEGER	R/W	4	ID キャラクター出力X座標 左 上座標	0~3839 初期値: 0	
A1IdPosY ※2 21.1.1036.index A2=22.1.2036.index B1=23.1.3036.index B2=24.1.4036.index	INTEGER	R/W	4	ID キャラクター出力Y 座標 左 上座標	0~2159 初期値: 0	
A1IdScrollOffsetH 21.1.1037.index A2=22.1.2037.index B1=23.1.3037.index B2=24.1.4037.index	INTEGER	R/W	4	ID キャラクター水平スクロール オフセット	-100~100 初期値: 0	

※2: 2K出力時に横幅または縦幅を超える数値で設定した場合、画面の最大幅で折り返した位置が出力されます。

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
A1IdScrollOffsetV 21.1.1038.index A2=22.1.2038.index B1=23.1.3038.index B2=24.1.4038.index	INTEGER	R/W	4	ID キャラクター垂直スクロール オフセット	-100~100 初期値: 0	
A1IdColorR 21.1.1039.index A2=22.1.2039.index B1=23.1.3039.index B2=24.1.4039.index	INTEGER	R/W	4	固定色(R) 8bit	0~255 初期値: 255	
A1IdColorG 21.1.1040.index A2=22.1.2040.index B1=23.1.3040.index B2=24.1.4040.index	INTEGER	R/W	4	固定色(G) 8bit	0~255 初期値: 255	
A1IdColorB 21.1.1041.index A2=22.1.2041.index B1=23.1.3041.index B2=24.1.4041.index	INTEGER	R/W	4	固定色(B) 8bit	0~255 初期値: 255	
A1IdColorA 21.1.1042.index A2=22.1.2042.index B1=23.1.3042.index B2=24.1.4042.index	INTEGER	R/W	4	固定色(A) 8bit	0~255 初期値: 255	
A1IDCentering 21.1.1043.index A2=22.1.2043.index B1=23.1.3043.index B2=24.1.4043.index	INTEGER	R/W	4	IDをセンターに置く	no=1 , yes=2	
A1PlateOut 21.1.1050.index A2=22.1.2050.index B1=23.1.3050.index B2=24.1.4050.index	INTEGER	R/W	4	プレート出力	off=1 , on=2	

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
A1PlatePosX ※2 21.1.1051.index A2=22.1.2051.index B1=23.1.3051.index B2=24.1.4051.index	INTEGER	R/W	4	プレート出力X 座標 左上座標	0~3839 初期値: 0	
A1PlatePosY ※2 21.1.1052.index A2=22.1.2052.index B1=23.1.3052.index B2=24.1.4052.index	INTEGER	R/W	4	プレート出力Y 座標 左上座標	0~2159 初期値: 0	
A1PlateSizeX 21.1.1053.index A2=22.1.2053.index B1=23.1.3053.index B2=24.1.4053.index	INTEGER	R/W	4	プレートX サイズ	0~3839 初期値: 0	
A1PlateSizeY 21.1.1054.index A2=22.1.2054.index B1=23.1.3054.index B2=24.1.4054.index	INTEGER	R/W	4	プレートY サイズ	0~2159 初期値: 0	
A1PlateColorR 21.1.1055.index A2=22.1.2055.index B1=23.1.3055.index B2=24.1.4055.index	INTEGER	R/W	4	プレート色(R) 8bit	0~255 初期値: 255	
A1PlateColorG 21.1.1056.index A2=22.1.2056.index B1=23.1.3056.index B2=24.1.4056.index	INTEGER	R/W	4	プレート色(G) 8bit	0~255 初期値: 255	
A1PlateColorB 21.1.1057.index A2=22.1.2057.index B1=23.1.3057.index B2=24.1.4057.index	INTEGER	R/W	4	プレート色(B) 8bit	0~255 初期値: 255	

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
A1PlateColorA 21.1.1058.index A2=22.1.2058.index B1=23.1.3058.index B2=24.1.4058.index	INTEGER	R/W	4	プレート色(A) 8bit	0~255 初期値: 255	
A1PlateAlignToID 21.1.1059.index A2=22.1.2059.index B1=23.1.3059.index B2=24.1.4059.index	INTEGER	R/W	4	プレートをIDに合わせる	no=1 , yes=2	
A1Super 21.1.1060.index A2=22.1.2060.index B1=23.1.3060.index B2=24.1.4060.index	INTEGER	R/W	4	静止画スーパー設定	off=1 . on=2	
A1SuperSourceSel 21.1.1061.index A2=22.1.2061.index B1=23.1.3061.index B2=24.1.4061.index	INTEGER	R/W	4	静止画スーパー・ソース選択	picture1=1 , picture2=2, picture3=3, picture4=4	
A1SuperBlink 21.1.1062.index A2=22.1.2062.index B1=23.1.3062.index B2=24.1.4062.index	INTEGER	R/W	4	静止画スーパーブリンク	off=1 . on=2	
A1SuperBlinkTime 21.1.1063.index A2=22.1.2063.index B1=23.1.3063.index B2=24.1.4063.index	INTEGER	R/W	4	静止画スーパーブリンク時間 (ms)	20~200000 初期値: 20[ms]	
A1SuperPosX ※2 21.1.1064.index A2=22.1.2064.index B1=23.1.3064.index B2=24.1.4064.index	INTEGER	R/W	4	静止画スーパー出力X 座標 左 上座標	0~3839 初期値: 0	

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
A1SuperPosY ※2 21.1.1065.index A2=22.1.2065.index B1=23.1.3065.index B2=24.1.4065.index	INTEGER	R/W	4	静止画スーパー出力Y 座標 左上 座標	0~2159 初期値: 0	
A1SuperScrollOffsetH ※3 21.1.1066.index A2=22.1.2066.index B1=23.1.3066.index B2=24.1.4066.index	INTEGER	R/W	4	静止画スーパー水平スクロール オフセット	-100~100 初期値: 0	
A1SuperScrollOffsetV ※3 21.1.1067.index A2=22.1.2067.index B1=23.1.3067.index B2=24.1.4067.index	INTEGER	R/W	4	静止画スーパー垂直スクロール オフセット	-100~100 初期値: 0	
A1EmbG1En 21.1.1070.index : A1EmbG8En 21.1.1077.index A2=22.1.207*.index B1=23.1.307*.index B2=24.1.407*.index	INTEGER	R/W	4	出力エンベデッドオーディオ グ ループ制御	off=1, on=2 初期値:G1~G4= on , G5~G8= off	
A1Ch01Freq 21.1.1080.index : A1Ch32Freq 21.1.1142.index A2=22.1.2***.index B1=23.1.3***.index B2=24.1.4***.index	INTEGER	R/W	4	出力エンベデッドオーディオCH 周波数(50Hz ステップ)	SILENCE,50~20000 初期値: 1000[Hz]	

※3: 4K 出力時は、2 刻みで設定します。

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
A1Ch01Amp 21.1.1081.index : A1Ch32Freq 21.1.1143.index A2=22.1.2***.index B1=23.1.3***.index B2=24.1.4***.index	INTEGER	R/W	4	出力エンベデッドオーディオCH 出力レベル(*10dB を設定)	-1000〜0 初期値: -200(=-20.0[dBFS])	
A1OutAtcLtcEn 21.1.1150.index A2=22.1.2150.index B1=23.1.3150.index B2=24.1.5150.index	INTEGER	R/W	4	出力ATC(LTC)の有効/無効	disable=1 , enable=2	
A1OutAtcVtcEn 21.1.1151.index A2=22.1.2151.index B1=23.1.3151.index B2=24.1.4151.index	INTEGER	R/W	4	出力ATC(VITC)の有効/無効	disable=1 , enable=2	
A1TcOffsetEn 21.1.1152.index A2=22.1.2152.index B1=23.1.3152.index B2=24.1.4152.index	INTEGER	R/W	4	内蔵TC のオフセット制御	disable=1 , enable=2	
A1TcOffsetHH 21.1.1153.index A2=22.1.2153.index B1=23.1.3153.index B2=24.1.4153.index	INTEGER	R/W	4	内蔵TC のオフセット値(時)	0〜23 初期値: 0	
A1TcOffsetMM 21.1.1154.index A2=22.1.2154.index B1=23.1.3154.index B2=24.1.4154.index	INTEGER	R/W	4	内蔵TC のオフセット値(分)	0〜59 初期値: 0	
A1TcOffsetSS 21.1.1155.index A2=22.1.2155.index B1=23.1.3155.index B2=24.1.4155.index	INTEGER	R/W	4	内蔵TC のオフセット値(秒)	0〜59 初期値: 0	

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
A1TcOffsetFR 21.1.1156.index A2=22.1.2156.index B1=23.1.3156.index B2=24.1.4156.index	INTEGER	R/W	4	内蔵TC のオフセット値(フレーム)	0~29 初期値: 0	
A1TcSel 21.1.1157.index A2=22.1.2157.index B1=23.1.3157.index B2=24.1.4157.index	INTEGER	R/W	4	内蔵TC の動作を設定	int=1 , ltc=2	
A1TcInitLoad 21.1.1158.index A2=22.1.2158.index B1=23.1.3158.index B2=24.1.4158.index	INTEGER	R/W	4	TC 自走時、初期値のロード設定	off=1 , on=2	
A1TcInitHH 21.1.1159.index A2=22.1.2159.index B1=23.1.3159.index B2=24.1.4159.index	INTEGER	R/W	4	内蔵TC への初期値(時)	0~23 初期値: 0	
A1TcInitMM 21.1.1160.index A2=22.1.2160.index B1=23.1.3160.index B2=24.1.4160.index	INTEGER	R/W	4	内蔵TC への初期値(分)	0~59 初期値: 0	
A1TcInitSS 21.1.1161.index A2=22.1.2161.index B1=23.1.3161.index B2=24.1.4161.index	INTEGER	R/W	4	内蔵TC への初期値(秒)	0~59 初期値: 0	
A1TcInitFR 21.1.1162.index A2=22.1.2162.index B1=23.1.3162.index B2=24.1.4162.index	INTEGER	R/W	4	内蔵TC への初期値(フレーム)	0~29 初期値: 0	

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
A1TcInitBG1 21.1.1163.index A2=22.1.2163.index B1=23.1.3163.index B2=24.1.4163.index	INTEGER	R/W	4	内蔵TC への初期値(BG1)	0～15 初期値: 0	
A1TcInitBG2 21.1.1164.index A2=22.1.2164.index B1=23.1.3164.index B2=24.1.4164.index	INTEGER	R/W	4	内蔵TC への初期値(BG2)	0～15 初期値: 0	
A1TcInitBG3 21.1.1165.index A2=22.1.2165.index B1=23.1.3165.index B2=24.1.4165.index	INTEGER	R/W	4	内蔵TC への初期値(BG3)	0～15 初期値: 0	
A1TcInitBG4 21.1.1166.index A2=22.1.2166.index B1=23.1.3166.index B2=24.1.4166.index	INTEGER	R/W	4	内蔵TC への初期値(BG4)	0～15 初期値: 0	
A1TcInitBG5 21.1.1167.index A2=22.1.2167.index B1=23.1.3167.index B2=24.1.4167.index	INTEGER	R/W	4	内蔵TC への初期値(BG5)	0～15 初期値: 0	
A1TcInitBG6 21.1.1168.index A2=22.1.2168.index B1=23.1.3168.index B2=24.1.4168.index	INTEGER	R/W	4	内蔵TC への初期値(BG6)	0～15 初期値: 0	
A1TcInitBG7 21.1.1169.index A2=22.1.2169.index B1=23.1.3169.index B2=24.1.4169.index	INTEGER	R/W	4	内蔵TC への初期値(BG7)	0～15 初期値: 0	

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
A1TcInitBG8 21.1.1170.index A2=22.1.2170.index B1=23.1.3170.index B2=24.1.4170.index	INTEGER	R/W	4	内蔵TC への初期値(BG8)	0~15 初期値: 0	
A1TcInitBGF 21.1.1171.index A2=22.1.2171.index B1=23.1.3171.index B2=24.1.4171.index	INTEGER	R/W	4	内蔵TC への初期値(BG flag)	0~7 初期値: 0	
A1TcRunEn 21.1.1172.index A2=22.1.2172.index B1=23.1.3172.index B2=24.1.4172.index	INTEGER	R/W	4	TC 自走開始	disable=1 , enable=2	
A1TcLostAction 21.1.1173.index A2=22.1.2173.index B1=23.1.3173.index B2=24.1.4173.index	INTEGER	R/W	4	ATC/LTC 信号ロスト時の動作	autoRun=1 , stop=2, noPacket=3	
A1TcFrLoadEn 21.1.1174.index A2=22.1.2174.index B1=23.1.3174.index B2=24.1.4174.index	INTEGER	R/W	4	内蔵TC への初期値フレーム値 ロード設定	disable=1 , enable=2	
A1TcDropFrEn 21.1.1175.index A2=22.1.2175.index B1=23.1.3175.index B2=24.1.4175.index	INTEGER	R/W	4	ドロップフレームの有効/無効 (自走時のみ有効)	disable=1 , enable=2	
A1TcOsdEn 21.1.1180.index A2=22.1.2180.index B1=23.1.3180.index B2=24.1.4180.index	INTEGER	R/W	4	TC のOSD 表示	disable=1 , enable=2	

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
A1TcOsdCharSize 21.1.1181.index A2=22.1.2181.index B1=23.1.3181.index B2=24.1.4181.index	INTEGER	R/W	4	TC のOSD キャラクターサイズ	0~15 初期値: 0	
A1TcOsdPosX ※2 21.1.1182.index A2=22.1.2182.index B1=23.1.3182.index B2=24.1.4182.index	INTEGER	R/W	4	TC のOSD のX 座標 左上座標	0~3839 初期値: 0	
A1TcOsdPosY ※2 21.1.1183.index A2=22.1.2183.index B1=23.1.3183.index B2=24.1.4183.index	INTEGER	R/W	4	TC のOSD のY 座標 左上座標	0~2159 初期値: 0	
A1TcOsdColorR 21.1.1184.index A2=22.1.2184.index B1=23.1.3184.index B2=24.1.4184.index	INTEGER	R/W	4	OSD 色(R) 8 ビット	0~255 初期値: 255	
A1TcOsdColorG 21.1.1185.index A2=22.1.2185.index B1=23.1.3185.index B2=24.1.4185.index	INTEGER	R/W	4	OSD 色(G) 8 ビット	0~255 初期値: 255	
A1TcOsdColorB 21.1.1186.index A2=22.1.2186.index B1=23.1.3186.index B2=24.1.4186.index	INTEGER	R/W	4	OSD 色(B) 8 ビット	0~255 初期値: 255	
A1TcOsdColorA 22.1.1187.index A2=22.1.2187.index B1=23.1.3187.index B2=24.1.4187.index	INTEGER	R/W	4	OSD 色(A) 8 ビット	0~255 初期値: 255	

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
A2CopyfromA1 22.1.2900.index B1=23.1.3900.index B2=24.1.4900.index	INTEGER	R/W	4	A1からコピーする	no=1 , yes=2	
AlarmEnFPGATempere ture 800.1.9800.index	INTEGER	R/W	4	FPGA 温度アラームイネーブル	disable=1, enable=2	
AlarmEnCPUTemperat ure 800.1.9801.index	INTEGER	R/W	4	CPU 温度アラームイネーブル	disable=1, enable=2	
AlarmEnRefUnlock 800.1.9802.index	INTEGER	R/W	4	REF アンロックアラームイネー ブル	disable=1, enable=2	
AlarmEnLtcUnlock 800.1.9803.index	INTEGER	R/W	4	Ltc アンロックアラームイネー ブル	disable=1 , enable=2	
AlarmEnFanError 800.1.9804.index	INTEGER	R/W	4	FANアラームイネーブル	disable=1, enable=2	
TrapEnFPGATemperet ure 800.1.9850.index	INTEGER	R/W	4	FPGA 温度トラップイネーブル	disable=1, enable=2	
TrapEnCPUTemperetu re 800.1.9851.index	INTEGER	R/W	4	CPU 温度トラップイネーブル	disable=1, enable=2	
TrapEnRefUnlock 800.1.9852.index	INTEGER	R/W	4	REF アンロックトラップイネー ブル	disable=1, enable=2	
TrapEnLtcUnlock 800.1.9853.index	INTEGER	R/W	4	LTC アンロックトラップイネー ブル	disable=1 , enable=2	
TrapEnFanError 800.1.9854.index	INTEGER	R/W	4	FANアラームイネーブル	disable=1, enable=2	
FpgaTemperatureThresh old 800.1.9880.index	INTEGER	R/W	4	FPGA 温度しきい値 (℃)	-40~125 初期値: 80	
CpuTemperatureThresho ld 800.1.9881.index	INTEGER	R/W	4	CPU 温度しきい値 (℃)	-40~125 初期値: 105	

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
AllowReboot 28.1.910.index	INTEGER	R/W	4	再起動を許可	no=1 , yes=2	
Reboot 28.1.911.index	INTEGER	R/W	4	再起動を実行	no=1 , yes=2	
LogCount 29.1.10.index	INTEGER	RO	4	ログ件数	0~10000	
LogUpdateTime 29.1.11.index	OCTET STRING	RO	32	最新ログ更新時間	YYYY-MM-DD HH:MM:SS	
LogSdState 29.1.20.index	INTEGER	RO	4	SD Card 状態	0=NoExist, 1=mounting, 2=InitLog, 3=reading, 4=idle ※Web から行う Log 取得は idle 時のみ可能です	
LogReset 29.1.900.index	INTEGER	R/W	4	ログのクリア	no=1 , yes=2	

オブジェクト識別子	SYNTAX	ACCESS	BYTE	内容	Get/Set 項目	Trap
Ref 30.1.102.index	INTEGER	RO	4	REF のステータス	unknown=1, f525I59=2, f625I50=3, f720P60=4, f720P59=5, f720P50=6, f720P30=7, f720P29=8, f720P25=9, f720P24=10, f720P23=11, f1080I60=12, f1080I59=13, f1080I50=14, f1080P30=15, f1080P29=16, f1080P25=17, f1080P24=18, f1080P23=19, f1080PSF24=20, f1080PSF23=21, unlock=22, freerun=23	
FpgaTemperature 30.1.200.index	INTEGER	RO	4	FPGA現在温度	-40～125	○
CpuTemperature 30.1.201.index	INTEGER	RO	4	CPU現在温度	-40～125	○
AlarmRefUnlock 30.1.202.index	INTEGER	RO	4	Ref アンロックアラームステータス	lock=1, unlock=2	○
AlarmLtcUnlock 30.1.203.index	INTEGER	RO	4	LTC アンロックアラームステータス	lock=1, unlock=2, freerun=3	○
AlarmFanError 30.1.204.index	INTEGER	RO	4	FANアラームステータス	noErr=1, err=2	○
AlarmFpgaTemperatureError 30.1.205.index	INTEGER	RO	4	CPU温度アラームステータス	noErr=1, err=2	
AlarmCpuTemperatureError 30.1.206.index	INTEGER	RO	4	FPGA温度アラームステータス	noErr=1, err=2	
FpgaTemperatureMin 30.1.210.index	INTEGER	RO	4	FPGA最低温度	-40～125	
FpgaTemperatureMax 30.1.211.index	INTEGER	RO	4	FPGA最高温度	-40～125	

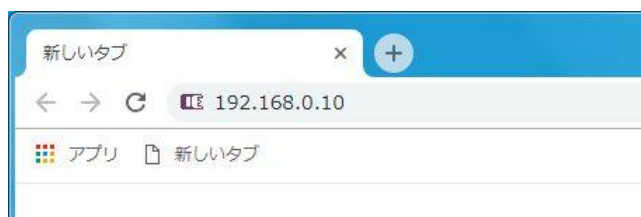
トラップオブジェクト識別子は、DSG5212-12G は[1.3.6.1.4.1.47892.1.1.47.0.]の後に、以下のオブジェクト識別子でトラップが行われます。各トラップは、index(Slot 情報)を持つ SNMP 設定情報が添付されます。

Trap 番号	内容
TrapFpgaHighTemperatureOK 1	FPGA 温度が異常状態から復帰したことを示すトラップ 添付 SNMP 設定情報: FpgaTemperature (30.1.200.index)
TrapCpuHighTemperatureOK 2	CPU 温度が異常状態から復帰したことを示すトラップ 添付 SNMP 設定情報: CpuTemperature (30.1.201.index)
TrapRefLock 3	リファレンスがロックしたことを示すトラップ 添付 SNMP 設定情報: AlarmRefUnlock (30.1.202.index)
TrapLtcLock 4	LTC がロックしたことを示すトラップ 添付 SNMP 設定情報: AlarmLtcUnlock (30.1.203.index)
TrapFanNormal 5	FAN が正常であることを示すトラップ 添付 SNMP 設定情報: AlarmFanError (30.1.204.index)
TrapFpgaHighTemperature 101	FPGA 温度が異常であることを示すトラップ 添付 SNMP 設定情報: FpgaTemperature (30.1.200.index)
TrapCpuHighTemperature 102	CPU 温度が異常であることを示すトラップ 添付 SNMP 設定情報: CpuTemperature (30.1.201.index)
TrapRefUnlock 103	リファレンスがアンロックしたことを示すトラップ 添付 SNMP 設定情報: AlarmRefUnlock (30.1.202.index)
TrapLtcUnlock 104	LTC がアンロックしたことを示すトラップ 添付 SNMP 設定情報: AlarmLtcUnlock (30.1.203.index)
TrapFanError 105	FAN エラーであることを示すトラップ 添付 SNMP 設定情報: AlarmFanError (30.1.204.index)

1 1 . WebControl

WEB から、全ての設定を確認、変更できます。Google Chrome で IP アドレスを入力して、WebControl に接続します。

C5002-20/C5001-20 フレームの IP アドレス出荷時設定は、“192.168.0.10”です。



詳細な操作方法は 93-10092 「WebControl 取扱説明書」を参照してください。

1 1 – 1 . モジュール画面

DSG5212-12G が挿入されたスロットをクリックするとモジュール画面が表示されます。

ステータス [+]	9項目
アラーム・トラップ設定 [+]	12項目
共通設定 [+]	45項目
A1設定/4K設定 [+]	5グループ 計148項目
A2設定 [+]	5グループ 計149項目
B1設定 [+]	5グループ 計149項目
B2設定 [+]	5グループ 計149項目
再起動設定 [+]	2項目
ログ設定 [+]	5項目
製品情報 [+]	7項目

ステータスには、各種モジュールの状態を、アラーム・トラップ設定、共通/4K 設定、A1～B2 設定にはモジュールに設定できる項目を、製品情報には、モジュール名、プログラムバージョン等の製品情報を表示します。‘+’マークをクリックすることにより、各設定が表示されます。

1 1 - 2. ステータス

ステータスにはモジュール基板の状態が表示されます。

ステータス [-]						9項目
☐ リファレンス	フリーラン	☐ FPGA温度	36	☐ FPGA最低温度	36	
☐ FPGA最高温度	36	☐ CPU温度	37	☐ LTCアンロックエラー	ロック	
☐ FANエラー	エラー無し	☐ FPGA温度エラー	エラー無し	☐ CPU温度エラー	エラー無し	

1 - 1 - 1. リファレンス

リファレンスに入力されている信号のフォーマットを表示します。アンロック /フリーラン /525I59 /625I50 /720P60 /720P59 /720P50 /720P30 /720P29 /720P25 /720P24 /720P23 /1080I60 /1080i59 /1080I50 /1080P30 /1080P29 /1080P25 /1080P24 /1080P23 /1080PSF24 /1080PSF23 と表示されます。

1 - 1 - 2. FPGA 温度

FPGA の現在の内部温度を表示します。

1 - 1 - 3. FPGA 最低温度

DSG5212-12G 起動後の FPGA 最低温度を表示します。

1 - 1 - 4. FPGA 最高温度

DSG5212-12G 起動後の FPGA 最高温度を表示します。

1 - 1 - 5. CPU 温度

CPU の現在の内部温度を表示します。

1 - 1 - 6. LTC アンロックエラー

外部 LTC 入力時の LTC ロック状態を表示します。

1 - 1 - 7. FAN エラー

FAN の回転数によりエラー状態かエラーなし状態を表示します。

1 - 1 - 8. FPGA 温度エラー

FPGA 内部温度のしきい値を超えたときに、エラーを表示します。

1 - 1 - 9. CPU 温度エラー

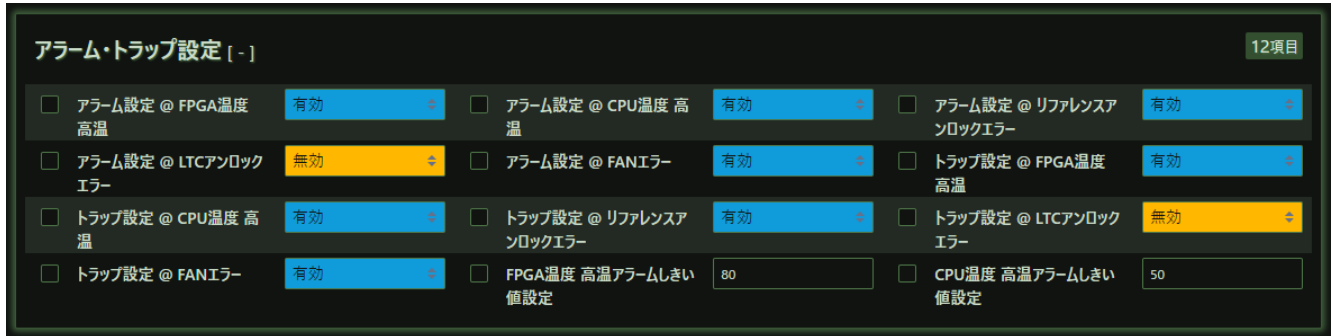
CPU 内部温度のしきい値を超えたときに、エラーを表示します。

1 1 - 3. アラーム・トラップ設定

アラーム・トラップ設定には、モジュールのアラーム・トラップに関する設定可能な項目が表示されます。

各項目は、プルダウンメニューにより設定できるパラメーターを選択するか、値を直接入力することにより設定します。

設定した時点で、モジュールに反映されます。



1 - 2 - 1. アラーム設定@FPGA 温度 高温

FPGA 内部温度がしきい値を超えたときにアラーム出力するか（有効）、しないか（無効）を設定します。

1 - 2 - 2. アラーム設定@CPU 温度 高温

CPU 内部温度がしきい値を超えたときにアラーム出力するか（有効）、しないか（無効）を設定します。

1 - 2 - 3. アラーム設定@リファレンスアンロックエラー

リファレンスアンロックエラーが発生したときにアラーム出力するか（有効）、しないか（無効）を設定します。

1 - 2 - 4. アラーム設定@LTC アンロックエラー

LTC アンロックエラーが発生したときにアラーム出力するか（有効）、しないか（無効）を設定します。

1 - 2 - 5. アラーム設定@FAN エラー

空冷 FAN エラーが発生したときにアラーム出力するか（有効）、しないか（無効）を設定します。

1 - 2 - 6. トラップ設定@FPGA 温度 高温

FPGA 内部温度がしきい値を超えたときに SNMP トラップ出力するか（有効）、しないか（無効）を設定します。

1 - 2 - 7. トラップ設定@CPU 温度 高温

CPU 内部温度がしきい値を超えたときに SNMP トラップ出力するか（有効）、しないか（無効）を設定します。

1 - 2 - 8. トラップ設定@リファレンスアンロックエラー

リファレンスアンロックエラーが発生したときに SNMP トラップ出力するか（有効）、しないか（無効）を設定します。

1 - 2 - 9. トラップ設定@LTC アンロックエラー

LTC アンロックエラーが発生したときに SNMP トラップ出力するか（有効）、しないか（無効）を設定します。

1 - 2 - 10. トラップ設定@FAN エラー

空冷 FAN エラーが発生したときに SNMP トラップ出力するか（有効）、しないか（無効）を設定します。

1 - 2 - 11. FPGA 温度 高温アラームしきい値設定

FPGA 内部温度のしきい値を設定します。-40～125℃が設定できます。

1 - 2 - 12. CPU 温度 高温アラームしきい値設定

CPU 内部温度のしきい値を設定します。-40～125℃が設定できます。

1 1 - 4. 共通設定

アラーム・トラップ設定同様、各項目は、プルダウンメニューにより設定できるパラメーターを選択するか、値を直接入力することにより設定します。設定した時点で、モジュールには設定が反映されます。更新ボタンのあるプリセットの読み出しと、書き込みはプルダウンメニューでプリセット番号を選んだ時点では動作せず、更新ボタンのクリック時に指定されたプリセット番号の読み出し、書き込みを行います。

共通設定 [-]				45項目	
☐ プリセットを読み込み	いいえ	☐ プリセットを書き込み	いいえ	☐ リファレンス選択	フリーラン
					
☐ リファレンスフリーラン	無効	☐ A1/A2 フォーマット	1080i59	☐ B1/B2 フォーマット	1080i59
☐ A1/A2 水平位相	0	☐ A1/A2 垂直位相	0	☐ B1/B2 水平位相	0
☐ B1/B2 垂直位相	0	☐ 4K 分割モード	2 Sample Interleaved	☐ 4K 色空間	BT2020
☐ 4K ガンマ	SDR	☐ 12G/3G 同時出力モード	オフ	☐ REF1 フォーマット	525i59
☐ WCLK1 出力	無効	☐ REF1 水平位相	0	☐ REF1 垂直位相	0
☐ REF2 フォーマット	525i59	☐ WCLK2 出力	無効	☐ REF2 水平位相	0
☐ REF2 垂直位相	0	☐ LTC 出力選択	A1	☐ 4:3 マーカー色(R)	1023
☐ 4:3 マーカー色(G)	1023	☐ 4:3 マーカー色(B)	1023	☐ 13:9 マーカー色(R)	1023
☐ 13:9 マーカー色(G)	1023	☐ 13:9 マーカー色(B)	1023	☐ 14:9 マーカー色(R)	1023
☐ 14:9 マーカー色(G)	1023	☐ 14:9 マーカー色(B)	1023	☐ センターマーカー色(R)	1023
☐ センターマーカー色(G)	1023	☐ センターマーカー色(B)	1023	☐ 静止画1レンジ	リミットレンジ
☐ 静止画2レンジ	リミットレンジ	☐ 静止画3レンジ	リミットレンジ	☐ 静止画4レンジ	リミットレンジ
☐ GPI1機能	なし	☐ GPI2機能	なし	☐ GPO1機能	なし
☐ GPO2機能	なし	☐ 初期設定に戻す		☐ 工場出荷時設定に戻す	

1 - 3 - 1. プリセットを読み込み

プリセットに保存されている A1 設定/4K 設定、A2 設定、B1 設定、B2 設定のすべての項目を読み出します。

1 - 3 - 2. プリセットを書き込み

プリセット 1~12 を選択して、更新ボタンをクリックすると、現在の設定を基板上の EEPROM に書き込みます。

1 - 3 - 3. リファレンス選択

リファレンス信号をモジュール、フレーム、フリーランから選択します。

1 - 3 - 4. リファレンスフリーラン

リファレンスアンロック時、フリーランで出力するか（有効）、しないか（無効）を設定します。

1 - 3 - 5. A1/A2 フォーマット

A 系(A1,A2)SDI 映像出力の映像フォーマットを設定します。

720P60 /720P59 /720P50 /720P30 /720P29 /720P25 /720P24 /720P23 /1080I60/1080I59 /1080I50 /1080P30 /1080P29 /1080P25 /1080P24 /1080P23 /1080PSF30 /1080PSF29 /1080PSF25 /1080PSF24 /1080PSF23 /1080P60A /1080P59A /1080P50A /1080P60B /1080P59B /1080P50B /D2160P30 /D2160P29 /D2160P25 /D2160P24 /D2160P23 /D2160PSF30 /D2160PSF29 /D2160PSF25 /D2160PSF24 /D2160PSF23 /Q2160P60A /Q2160P59A /Q2160P50A /Q2160P60B /Q2160P59B /Q2160P50B /2160P30 /2160P29 /2160P25 /2160P24 /2160P23 /2160P60 /2160P59 /2160P50 から選択します。

（頭文字の D は Dual-link, Q は Quad-link です。）

4K 出力フォーマットを選択すると、B FORMAT も同フォーマットになります。また、そのため、後述の 12G/3G OUT MODE が ON のときは B FORMAT でなく A FORMAT を優先してください。

1-3-6. B1/B2 フォーマット

B 系(B1,B2)SDI 映像出力の映像フォーマットを設定します。

720P60 /720P59 /720P50 /720P30 /720P29 /720P25 /720P24 /720P23 /1080I60/1080I59 /1080I50 /1080P30 /1080P29 /1080P25 /1080P24 /1080P23 /1080PSF30 /1080PSF29 /1080PSF25 /1080PSF24 /1080PSF23 /1080P60A /1080P59A /1080P50A /1080P60B /1080P59B /1080P50B /D2160P30 /D2160P29 /D2160P25 /D2160P24 /D2160P23 /D2160PSF30 /D2160PSF29 /D2160PSF25 /D2160PSF24 /D2160PSF23 /Q2160P60A /Q2160P59A /Q2160P50A /Q2160P60B /Q2160P59B /Q2160P50B /2160P30 /2160P29 /2160P25 /2160P24 /2160P23 /2160P60 /2160P59 /2160P50 から選択します。

1-3-7. A1/A2 水平位相、垂直位相

リファレンスに対する A 系 SDI 映像出力の水平、垂直位相を設定します。設定範囲は、水平： -3840 ピクセル～3840 ピクセルで、1 ピクセル単位。垂直： -1200 ライン～1200 ラインで、1 ライン単位で設定できます。

1-3-8. B1/B2 水平位相、垂直位相

リファレンスに対する B 系 SDI 映像出力の水平、垂直位相を設定します。設定範囲は、水平： -1920 ピクセル～1920 ピクセルで、1 ピクセル単位。垂直： -600 ライン～600 ラインで、1 ライン単位で設定できます。

1-3-9. 4K 分割モード

4K 出力時のデビジョン設定をします。デビジョンを 2SI(2 Sample Interleave), SQD(Square) から選択します。

1-3-10. 4K 色空間

4K 出力時の色域を設定します。BT.709, BT.2020 から選択します。

1-3-11. 4K ガンマ

4K 出力時のペイロード ID 用ガンマを設定します。SDR, HLG から選択します。

1-3-12. 12G/3G 同時出力モード

12G-SL 出力時の出力方法を設定します。

ON : A1/A2 に 12G-SDI を 2 分配し、B1/B2 にサブイメージ 1 を 3G-SDI として 2 分配出力します。

OFF : 12G-SDI を 4 分配出力します。

※12G/3G 同時出力モードが ON でフォーマットを変更するときは、B FORMAT でなく A FORMAT を優先して変更してください。

ON のときに A FORMAT を 12G フォーマットにすると B FORMAT が対応した 3G フォーマットに自動で切り替わります。

1-3-13. REF1 フォーマット

REF1 出力 のフォーマットを設定します。

525I59 /625I50 /720P60 /720P59 /720P50 /720P30 /720P29 /720P25 /720P24 /720P23 /1080I60 /1080I59 /1080I50 /1080P30 /1080P29 /1080P25 /1080P24 /1080P23 /1080PSF24 /1080PSF23 から選択します。

1-3-14. WCLK1 出力

WCLK1 出力を設定します。DISABLE（出力しない）、ENABLE（出力する）から選択します。

1-3-15. REF1 水平位相、垂直位相

REF1 出力の水平、垂直位相を設定します。

設定範囲は、水平： -1920 ピクセル～1920 ピクセルで、1 ピクセル単位。垂直： -600 ライン～600 ラインで、1 ライン単位で設定できます。

1-3-16. REF2 フォーマット

REF2 出力 のフォーマットを設定します。

525I59 /625I50 /720P60 /720P59 /720P50 /720P30 /720P29 /720P25 /720P24 /720P23 /1080I60 /1080I59 /1080I50 /1080P30 /1080P29 /1080P25 /1080P24 /1080P23 /1080PSF24 /1080PSF23 から選択します。

1-3-17. WCLK2 出力

WCLK2 出力を設定します。DISABLE（出力しない）、ENABLE（出力する）から選択します。

1-3-18. REF2 水平位相、垂直位相

REF2 出力の水平、垂直位相を設定します。

設定範囲は、水平： -1920 ピクセル～1920 ピクセルで、1 ピクセル単位。垂直： -600 ライン～600 ラインで、1 ライン単位で設定できます。

1-3-19. LTC 出力選択

LTC 出力を設定します。A1,A2,B1,B2 から選択します。

1-3-20. 4:3 マーカー色(R)、(G)、(B)

4:3 マーカーの表示色を設定します。各々有効範囲は 0～1023 です。

1-3-21. 13:9 マーカー色(R)、(G)、(B)

13:9 マーカーの表示色を設定します。各々有効範囲は 0～1023 です。

1-3-22. 14:9 マーカー色(R)、(G)、(B)

14:9 マーカーの表示色を設定します。各々有効範囲は 0～1023 です。

1-3-23. センターマーカー色(R)、(G)、(B)

センターマーカーの表示色を設定します。各々有効範囲は 0～1023 です。

1-3-24. 静止画 1 レンジ、静止画 2 レンジ、静止画 3 レンジ、静止画 4 レンジ

静止画の RGB 値の黒レベル、白レベルを設定します。リミットレンジ、フルレンジから選択します。

リミットレンジ：黒レベル=(16,16,16)、白レベル=(235,235,235)として扱います。

フルレンジ：黒レベル=(0,0,0)、白レベル=(255,255,255)として扱います。

1-3-25. GPI1 機能、GPI2 機能

GPI1、2 各々に機能を割り当てます。以下の項目から選択します。

NON：なにもしません。

ID A1 OUT：A1ID 出力します。

ID A2 OUT：A2ID 出力します。

ID A1/2 OUT：A1/A2ID 出力します。

ID B1 OUT：B1ID 出力します。

ID B2 OUT：B2ID 出力します。

ID B1/B2 OUT：B1/B2ID 出力します。

ID ALL OUT：A1～B2 すべてに ID 出力します。

SUPER A1 OUT：A1 スーパー出力します。

SUPER A2 OUT：A2 スーパー出力します。

SUPER A1/A2 OUT：A1/A2 スーパー出力します。

SUPER B1 OUT：B1 スーパー出力します。

SUPER B2 OUT：B2 スーパー出力します。

SUPER B1/B2 OUT：B1/B2 スーパー出力します。

SUPER ALL OUT：A1～B2 すべてにスーパー出力します。

P01～P12：プリセットのロードを行います。

1－3－2 6．GPO1 機能、GPO2 機能

GPO1、2 各々に機能を割り当てます。以下の項目から選択します。

NON : なにもしません。

ID A1 OUT : A1ID 出力時に GPO 出力します。

ID A2 OUT : A2ID 出力時に GPO 出力します。

ID A1/2 OUT : A1/A2ID 出力時に GPO 出力します。

ID B1 OUT : B1ID 出力時に GPO 出力します。

ID B2 OUT : B2ID 出力時に GPO 出力します。

ID B1/B2 OUT : B1/B2ID 出力時に GPO 出力します。

ID ALL OUT : A1～B2ID 出力時に GPO 出力します。

SUPER A1 OUT : A1 スーパー出力時に GPO 出力します。

SUPER A2 OUT : A2 スーパー出力時に GPO 出力します。

SUPER A1/A2 OUT : A1/A2 スーパー出力時に GPO 出力します。

SUPER B1 OUT : B1 スーパー出力時に GPO 出力します。

SUPER B2 OUT : B2 スーパー出力時に GPO 出力します。

SUPER B1/B2 OUT : B1/B2 スーパー出力時に GPO 出力します。

SUPER ALL OUT : A1～B2 スーパー出力時に GPO 出力します。

P01～P12 : 指定プリセット時に GPO 出力します。

1－3－2 7．初期設定に戻す

戻すボタンをクリックすると各種設定を初期状態にします。

1－3－2 8．工場出荷時設定に戻す

戻すボタンをクリックすると各種設定を工場出荷時設定に戻します。

11-5. A1 設定/4K 設定

アラーム・トラップ設定同様、各項目は、プルダウンメニューにより設定できるパラメーターを選択するか、値を直接入力することにより設定します。設定した時点で、モジュールには設定が反映されます。

A1設定/4K設定 [-]

148項目

☐ A1 パターン	SMPTEカラーバー	☐ A1 ARIBカラー選択	カラーバー100%	☐ A1 SDIキー出力設定	無効
☐ A1 SDIマーカー出力設定	オフ	☐ A1 SDIセンターマーカー出力設定	オフ	☐ A1 水平スクロールオフセット	0
☐ A1 垂直スクロールオフセット	0	☐ A1 固定色(R)	1023	☐ A1 固定色(G)	1023
☐ A1 固定色(B)	1023	☐ A1 IDサイズ	0	☐ A1 ID出力	オフ
☐ A1 IDブリンク	オフ	☐ A1 IDブリンク時間(20msステップ)	20	☐ A1 ID文字	COSMIC1
☐ A1 ID位置(X)	0	☐ A1 ID位置(Y)	0	☐ A1 ID水平スクロールオフセット	0
☐ A1 ID垂直スクロールオフセット	0	☐ A1 ID色(R)	255	☐ A1 ID色(G)	255
☐ A1 ID色(B)	255	☐ A1 ID色(A)	255	☐ A1 IDセンタリング	センタリング
☐ A1 プレート出力	オフ	☐ A1 プレート位置(X)	0	☐ A1 プレート位置(Y)	0
☐ A1 プレートサイズ(X)	0	☐ A1 プレートサイズ(Y)	0	☐ A1 プレート色(R)	255
☐ A1 プレート色(G)	255	☐ A1 プレート色(B)	255	☐ A1 プレート色(A)	255
☐ A1 プレートIDアライン	アライン	☐ A1 スーパー	オフ	☐ A1 スーパー静止画選択	静止画 1
☐ A1 スーパーブリンク	オフ	☐ A1 スーパーブリンク時間(20msステップ)	20	☐ A1 スーパー位置(X)	0
☐ A1 スーパー位置(Y)	0	☐ A1 スーパー水平スクロールオフセット	0	☐ A1 スーパー垂直スクロールオフセット	0
☐ A1 エンベデッド・グループ 1 出力	オン	☐ A1 エンベデッド・グループ 2 出力	オン	☐ A1 エンベデッド・グループ 3 出力	オン
☐ A1 エンベデッド・グループ 4 出力	オン	☐ A1 エンベデッド・グループ 5 出力	オフ	☐ A1 エンベデッド・グループ 6 出力	オフ
☐ A1 エンベデッド・グループ 7 出力	オフ	☐ A1 エンベデッド・グループ 8 出力	オフ	☐ A1 エンベデッドCh01周波数 (Hz)	1000
☐ A1 エンベデッドCh01振幅 (*0.1dBFS)	-200	☐ A1 エンベデッドCh02周波数 (Hz)	1000	☐ A1 エンベデッドCh02振幅 (*0.1dBFS)	-200
☐ A1 エンベデッドCh03周波数 (Hz)	1000	☐ A1 エンベデッドCh03振幅 (*0.1dBFS)	-200	☐ A1 エンベデッドCh04周波数 (Hz)	1000
☐ A1 エンベデッドCh04振幅 (*0.1dBFS)	-200	☐ A1 エンベデッドCh05周波数 (Hz)	1000	☐ A1 エンベデッドCh05振幅 (*0.1dBFS)	-200
☐ A1 エンベデッドCh06周波数 (Hz)	1000	☐ A1 エンベデッドCh06振幅 (*0.1dBFS)	-200	☐ A1 エンベデッドCh07周波数 (Hz)	1000
☐ A1 エンベデッドCh07振幅 (*0.1dBFS)	-200	☐ A1 エンベデッドCh08周波数 (Hz)	1000	☐ A1 エンベデッドCh08振幅 (*0.1dBFS)	-200
☐ A1 エンベデッドCh09周波数 (Hz)	1000	☐ A1 エンベデッドCh09振幅 (*0.1dBFS)	-200	☐ A1 エンベデッドCh10周波数 (Hz)	1000
☐ A1 エンベデッドCh10振幅 (*0.1dBFS)	-200	☐ A1 エンベデッドCh11周波数 (Hz)	1000	☐ A1 エンベデッドCh11振幅 (*0.1dBFS)	-200
☐ A1 エンベデッドCh12周波数 (Hz)	1000	☐ A1 エンベデッドCh12振幅 (*0.1dBFS)	-200	☐ A1 エンベデッドCh13周波数 (Hz)	1000

☐ A1 インベデッドCh13振幅 (*0.1dBFS)	-200	☐ A1 インベデッドCh14周波数 (Hz)	1000	☐ A1 インベデッドCh14振幅 (*0.1dBFS)	-200
☐ A1 インベデッドCh15周波数 (Hz)	1000	☐ A1 インベデッドCh15振幅 (*0.1dBFS)	-200	☐ A1 インベデッドCh16周波数 (Hz)	1000
☐ A1 インベデッドCh16振幅 (*0.1dBFS)	-200	☐ A1 インベデッドCh17周波数 (Hz)	1000	☐ A1 インベデッドCh17振幅 (*0.1dBFS)	-200
☐ A1 インベデッドCh18周波数 (Hz)	1000	☐ A1 インベデッドCh18振幅 (*0.1dBFS)	-200	☐ A1 インベデッドCh19周波数 (Hz)	1000
☐ A1 インベデッドCh19振幅 (*0.1dBFS)	-200	☐ A1 インベデッドCh20周波数 (Hz)	1000	☐ A1 インベデッドCh20振幅 (*0.1dBFS)	-200
☐ A1 インベデッドCh21周波数 (Hz)	1000	☐ A1 インベデッドCh21振幅 (*0.1dBFS)	-200	☐ A1 インベデッドCh22周波数 (Hz)	1000
☐ A1 インベデッドCh22振幅 (*0.1dBFS)	-200	☐ A1 インベデッドCh23周波数 (Hz)	1000	☐ A1 インベデッドCh23振幅 (*0.1dBFS)	-200
☐ A1 インベデッドCh24周波数 (Hz)	1000	☐ A1 インベデッドCh24振幅 (*0.1dBFS)	-200	☐ A1 インベデッドCh25周波数 (Hz)	1000
☐ A1 インベデッドCh25振幅 (*0.1dBFS)	-200	☐ A1 インベデッドCh26周波数 (Hz)	1000	☐ A1 インベデッドCh26振幅 (*0.1dBFS)	-200
☐ A1 インベデッドCh27周波数 (Hz)	1000	☐ A1 インベデッドCh27振幅 (*0.1dBFS)	-200	☐ A1 インベデッドCh28周波数 (Hz)	1000
☐ A1 インベデッドCh28振幅 (*0.1dBFS)	-200	☐ A1 インベデッドCh29周波数 (Hz)	1000	☐ A1 インベデッドCh29振幅 (*0.1dBFS)	-200
☐ A1 インベデッドCh30周波数 (Hz)	1000	☐ A1 インベデッドCh30振幅 (*0.1dBFS)	-200	☐ A1 インベデッドCh31周波数 (Hz)	1000
☐ A1 インベデッドCh31振幅 (*0.1dBFS)	-200	☐ A1 インベデッドCh32周波数 (Hz)	1000	☐ A1 インベデッドCh32振幅 (*0.1dBFS)	-200
☐ A1 ATC(LTC)出力	無効	☐ A1 ATC(VITC)出力	無効	☐ A1 タイムコードオフセット	無効
☐ A1 タイムコードオフセット (時)	0	☐ A1 タイムコードオフセット (分)	0	☐ A1 タイムコードオフセット (秒)	0
☐ A1 タイムコードオフセット (フレーム)	0	☐ A1 タイムコード選択	内部TC	☐ A1 タイムコード初期値読み込み	オフ
☐ A1 タイムコード初期値 (時)	0	☐ A1 タイムコード初期値 (分)	0	☐ A1 タイムコード初期値 (秒)	0
☐ A1 タイムコード初期値 (フレーム)	0	☐ A1 タイムコード初期値 (BG1)	0	☐ A1 タイムコード初期値 (BG2)	0
☐ A1 タイムコード初期値 (BG3)	0	☐ A1 タイムコード初期値 (BG4)	0	☐ A1 タイムコード初期値 (BG5)	0
☐ A1 タイムコード初期値 (BG6)	0	☐ A1 タイムコード初期値 (BG7)	0	☐ A1 タイムコード初期値 (BG8)	0
☐ A1 タイムコード初期値 (BGF)	0	☐ A1 タイムコードラン	無効	☐ A1 タイムコードロスト時	自走
☐ A1 タイムコードフレーム初期値読み込み	無効	☐ A1 タイムコードドロップフレーム	有効	☐ A1 タイムコードOSD出力	無効
☐ A1 タイムコードOSDキャラクターサイズ	0	☐ A1 タイムコードOSD位置(X)	0	☐ A1 タイムコードOSD位置(Y)	0
☐ A1 タイムコードOSD色(R)	255	☐ A1 タイムコードOSD色(G)	255	☐ A1 タイムコードOSD色(B)	255
☐ A1 タイムコードOSD色(A)	255				

1-4-1. A1 パターン

A1 出力パターンを設定します。100%カラーバー / 75%カラーバー / SMPTE カラーバー / ARIB カラーバー / ランプ / チェックフィールド / 固定色 / HDR カラーバー (ARIB-STD-B72 HLG カラーバー) / 静止画 1~4 から選択します。

1-4-2. A1 ARIB カラーバー選択

A1 パターンが ARIB カラーバーのとき、カラーバーの種類を選択します。カラーバー100% / カラーバー75% / +I から選択します。

1-4-3. A1 SDI キー出力設定

A1 パターンで静止画 1~4 を選択しているとき、静止画のキー信号を出力するか（有効）、しないか（無効）を選択します。無効のときは、静止画のフィル信号を出力します。また、静止画以外のパターンは有効/無効にかかわらず、選択パターンを出力します。

1-4-4. A1 SDI マーカー出力設定

A1 出力にマーカーを重畳するかしないかを設定します。オフ、4:3 出力 / 13:9+4:3 出力 / 13:9 出力 / 14:9+4:3 出力 / 14:9 出力から選択します。

1-4-5. A1 SDI センターマーカ―出力設定

A1 出力にセンターマーカ―を重畳する（オン）かしないか（オフ）を設定します。

1-4-6. A1 水平スクロールオフセット、垂直スクロールオフセット

A1 出力の水平・垂直スクロールオフセット値を設定します。水平・垂直ともに、-100～0～100 の範囲で設定します。（0、0）のときはスクロールせずに静止します。

1-4-7. A1 固定色(R)、(G)、(B)

固定色パターンの表示色を設定します。各々有効範囲は 0～1023 です。

1-4-8. A1 ID サイズ、A1 ID 出力

A1 出力に、ID キャラクタ―を重畳（出力）するか（オン）、しないか（オフ）を設定します。また、ID キャラクタ―のサイズを 0～15 の範囲で設定します。

1-4-9. A1 ID ブリンク、A1 ID ブリンク時間(20ms ステップ)

ID キャラクタ―をブリンクするか（オン）、しないか（オフ）を設定します。また、ブリンク時間も 20～200000ms を 20ms ステップで設定します。

1-4-10. A1 ID 文字

ID キャラクタ―を半角英数字で 32 文字まで設定できます。

1-4-11. A1 ID 位置(X)、ID 位置(Y)、A1 ID 水平スクロールオフセット、垂直スクロールオフセット

ID キャラクタ―の表示位置 X、Y を設定します。設定範囲は、X： 0 ドット～3839 ドットで、1 ドット単位。Y： 0 ライン～2159 ラインで、1 ライン単位で設定できます。X、Y 座標ともに、画面左上が(0、0)です。

また、ID キャラクタ―表示の水平・垂直スクロールオフセット値を設定します。水平・垂直ともに、-100～0～100 の範囲で設定します。（0、0）のときはスクロールせずに静止します。

1-4-12. A1 ID 色(R)、(G)、(B)、(A)

ID キャラクタ―の表示色および透過率(A)を設定します。各々0～255 の範囲で設定します。

1-4-13. A1 ID センタリング

ID キャラクタ―表示をセンターに配置します。

1-4-14. A1 プレート出力、A1 プレート位置(X)、プレート位置(Y)

A1 プレート表示をするか（オン）、しないか（オフ）を設定します。

また、プレートの表示位置も設定します。設定範囲は、X： 0 ドット～3839 ドットで、1 ドット単位。Y： 0 ライン～2159 ラインで、1 ライン単位で設定できます。X、Y 座標ともに、画面左上が(0、0)です。

1-4-15. A1 プレートサイズ(X)、プレートサイズ(Y)

A1 プレートの表示サイズを設定します。表示位置を起点に、X： 0 ドット～3839 ドットで、1 ドット単位。Y： 0 ライン～2159 ラインで、1 ライン単位で設定できます。

1-4-16. A1 プレート色(R)、(G)、(B)、(A)

A1 プレートの表示色および透過率(A)を設定します。各々0～255 の範囲で設定します。

1-4-17. A1 プレート ID アライン

プレート位置、サイズを ID 位置に合わせます。アラインをクリックしたときに ID 位置、ID サイズが変化します。

1-4-18. A1 スーパー、スーパー静止画選択

A1 出力に、静止画 1～4 をスーパーインポーズするか（オン）、しないか（オフ）を設定します。また、スーパーインポーズする静止画を、静止画 1 / 静止画 2 / 静止画 3 / 静止画 4 から選択します。

1-4-19. A1 スーパーブリンク、A1 スーパーブリンク時間(20ms ステップ)

スーパーをブリンクするか（オン）、しないか（オフ）を設定します。また、ブリンク時間も 20～200000ms を 20ms ステップで設

定します。

1-4-20. A1 スーパー位置(X)、スーパー位置(Y)、スーパー水平スクロールオフセット、垂直スクロールオフセット

A1 スーパーの表示位置 X、Y を設定します。設定範囲は、X： 0 ドット～3839 ドットで、1 ドット単位。Y： 0 ライン～2159 ラインで、1 ライン単位で設定できます。X、Y 座標ともに、画面左上が(0、0)です。

また、A1 スーパー表示の水平・垂直スクロールオフセット値を設定します。水平・垂直ともに、-100～0～100 の範囲で設定します。

(0、0) のときはスクロールせずに静止します。

1-4-21. A1 エンベデッド・グループ 1 出力～グループ 8 出力

エンベデッドオーディオ グループ 1～8 を各々出力するか（オン）、しないか（オフ）を設定します。

しない（オフ）場合は、オーディオパケット自体出力しません。

1-4-22. A1 エンベデッド Ch01 周波数(Hz)、振幅(×0.1dBFS)～Ch32 周波数(Hz)、振幅(×0.1dBFS)

エンベデッドオーディオ Ch01～32 の出力周波数を設定します。SILENCE (“0”Hz を設定) および 50～20kHz を 50Hz ステップで設定できます。また、出力レベル（振幅）も-100～0dBFS を 0.1dBFS ステップで設定できます。

1-4-23. A1 ATC(LTC)出力、ATC(VITC)出力

A1 出力に、LTC を重畳するか（オン）、しないか（オフ）を設定します。また、VITC を重畳するか（オン）、しないか（オフ）も設定します。

1-4-24. A1 タイムコードオフセット、A1 タイムコード(時)～(フレーム)

内蔵 TC にオフセットを加えるか（オン）、加えないか（オフ）を設定します。また、オフセット値を設定します。時：0～23、分：0～59、秒：0～59、フレーム：0～29。

1-4-25. A1 タイムコード選択

TC を内部 TC にするか、フレーム(筐体)入力 LTC にするかを選択します。

1-4-26. A1 タイムコード初期値読み込み

TC 自走時に、初期値をロードするか（オン）、しないか（オフ）を設定します。

1-4-27. A1 タイムコード初期値(時)～(フレーム)

TC の初期値を設定します。時：0～23、分：0～59、秒：0～59、フレーム：0～29。

1-4-28. A1 タイムコード初期値(BG1)～(BG8)、(BGF)

BG1～BG8 および BGF の初期値を設定します。BG1～BG8： 0～15、BGF： 0～7。

1-4-29. A1 タイムコードラン

TC のカウントを開始（オン）します。

1-4-30. A1 タイムコードロスト時

タイムコードをロストしたとき、自走 / 停止 / パケットなし から選択します。

1-4-31. A1 タイムコードフレーム初期値読み込み

タイムコードの初期値を設定するとき、フレーム値までセットするか（オン）、しないか（オフ）を設定します。フレーム値までセットすると、フレームカウントが必ず飛びますが、フレーム値をセットしないと、現状のフレーム遷移を守ったまま初期値をロードできます。

1-4-32. A1 タイムコードドロップフレーム

タイムコードのカウントをドロップフレーム（オン）で行う。

1-4-33. A1 タイムコード OSD 出力

タイムコードをオンスクリーンに表示するか（オン）、しないか（オフ）を設定します。

1-4-34. A1 タイムコード OSD キャラクター・サイズ、OSD 位置(X)、OSD 位置(Y)

タイムコードの表示キャラクターサイズを 0～15 で選択します。

また、表示位置も設定します。設定範囲は、X： 0 ドット～3839 ドットで、1 ドット単位。Y： 0 ライン～2159 ラインで、1 ライン単位

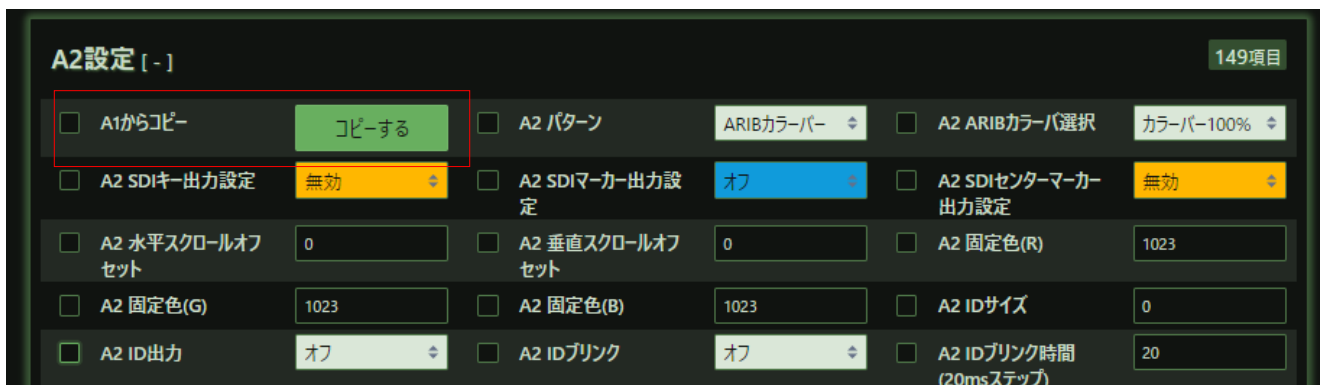
で設定できます。X、Y 座標ともに、画面左上が(0、0)です。

1 - 4 - 3 5. A1 タイムコード OSD 色(R)、(G)、(B)、(A)

タイムコードの表示色および透過率(A)を設定します。各々0～255 の範囲で設定します。

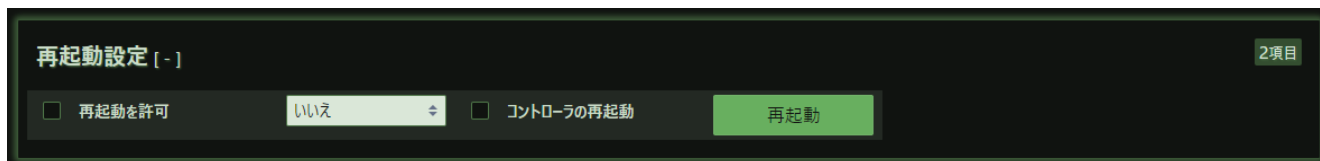
1 1 - 6. A2、B1、B2 設定

A2、B1、B2 設定は、「A1 からコピー」項目が追加されていることを除いて、A1 と同様です。



1 1 - 7. 再起動設定

本モジュール基板の再起動を WEB から行うことができます。再起動を行うことにより、SD カードの設定を再読み込みします。



1 - 6 - 1. 再起動を許可

再起動の許可をするか、しないかをいいえ、はいで設定します。

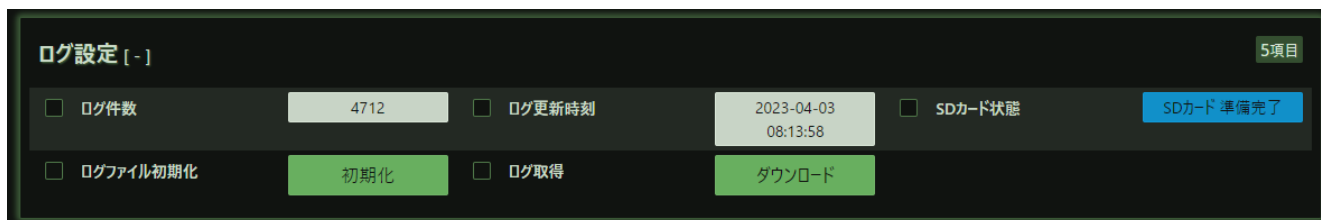
1 - 6 - 2. コントローラの再起動

再起動の許可がはいの状態で、再起動をクリックすることによりコントローラが再起動されます。

1 1 - 8. ログ設定

ログの初期化、ログのダウンロードを行うことができます。動作中に SD カードを抜くとロギング動作は停止します。再度 SD カードを挿入した後は、本モジュール基板を再起動してください。ログの時刻は C5001/C5002 フレームのコントローラーの時刻情報です。また、ログに記録する内容は以下の通りです。

- 1) ステータス
 - ・リファレンス入力のアンロックを含むフォーマットと変化時刻
 - ・LTC 入力ロック/アンロックと変化時刻
- 2) 各種設定
 - 全項目の設定値と変化時刻



1 - 7 - 1. ログ件数

現在のログ件数を表示します。最新のログが最大 10000 件保存されます。

1 - 7 - 2. ログ更新時刻

ログの最終更新時刻を表示します。

1 - 7 - 3. SD カード状態

SD カードの状態を表示します。

SD カード無：SD カードがスロットに挿入されていない状態。

SD カード検出：SD カードを検出しました。

SD カード読出中：ログデータ、pic1.tga～pic4.tga の読み出し中。

SD カード準備完了：SD カードの準備が完了しました。（R/W アクセスしていません。）

1 - 7 - 4. ログファイル初期化

初期化ボタンをクリックすることにより、ログを初期化します。

1 - 7 - 5. ログ取得

ダウンロードボタンをクリックすることにより、WEB を開いている PC にログをダウンロードします。

ダウンロードしたログの例を以下に示します。

idx	time	,slt	,mode	,OID	,type	,val	Status	Description
6	2023-04-03 14:38:33		3	System				Logging Start
7	2023-04-03 14:39:16		3	Status	1.3.6.1.4.1.47892.2.1.47.30.102	, INT	,23	REF FREERUN
8	2023-04-03 14:39:16		3	Status	1.3.6.1.4.1.47892.2.1.47.30.203	, INT	, 1	LTC lock
9	2023-04-03 15:00:17		3	Set	1.3.6.1.4.1.47892.2.1.47.20.110	, INT	,37	

1 1 - 9. 製品情報

製品情報には各種モジュールの製品情報が表示されます。



製品ID	47	製品概要	DSG5212-12G : 2 slot 12G/3G/HD-SDI Signal Generator Module	Version (Firmware)	1.1.12	Version (Hardware)	1.2.9
占有スロット数	2	別名	DSG5212-12G	シリアル番号	9163-47-01		

1 - 8 - 1. 製品 ID

モジュールの ID 番号です。DSG5212-12G は 47 です。

1 - 8 - 2. 製品概要

モジュールの機能概要です。

1 - 8 - 3. Version (Firmware), Version (Hardware)

DSG5212-12G に搭載されている CPU の Firmware バージョンと、FPGA の Hardware バージョンを表示します。

1 - 8 - 4. 占有スロット数

占有するスロット数を表示します。DSG5212-12G は 2 スロットです。

1 - 8 - 5. 別名

別名を設定することができます。ユニークな名称を設定し、SNMP で名称確認することができます。

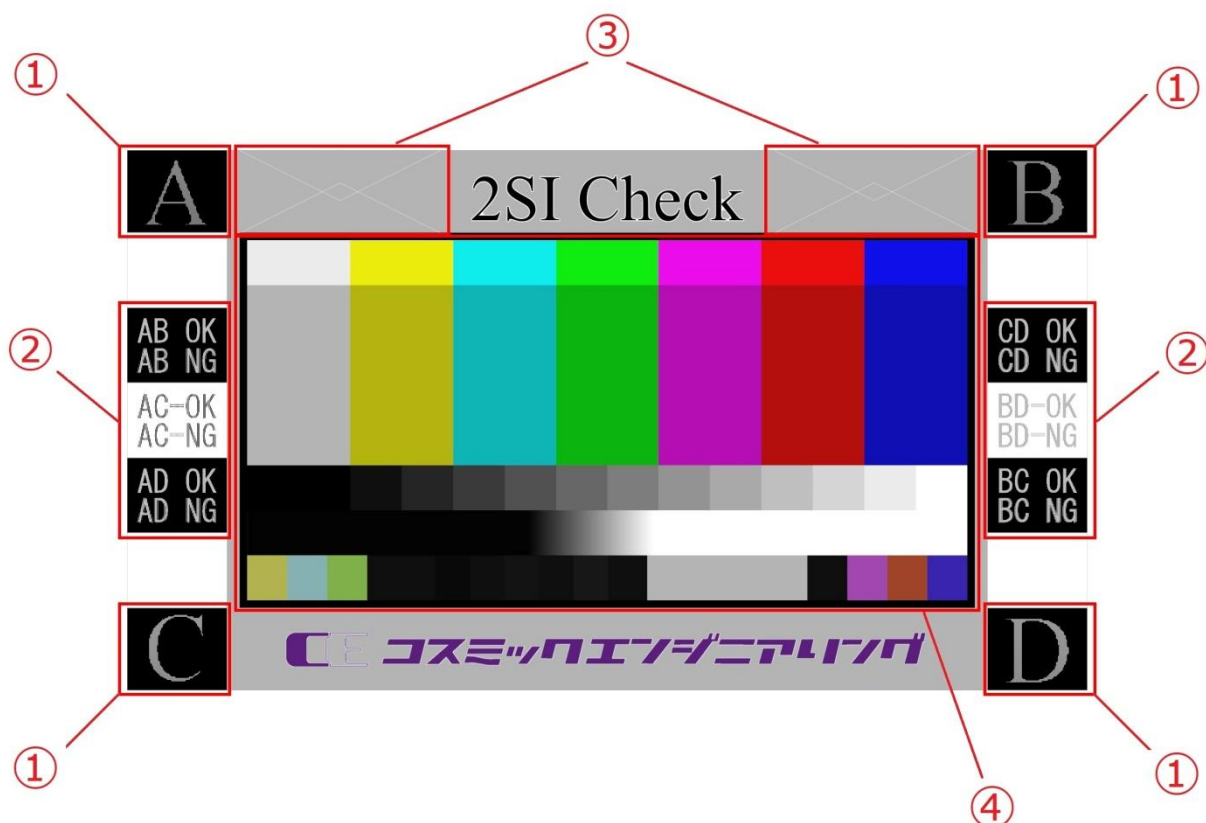
1 - 8 - 6. シリアル番号

モジュールのシリアル番号です。工場出荷時に設定します。

1 2. 2SI チェック用パターン

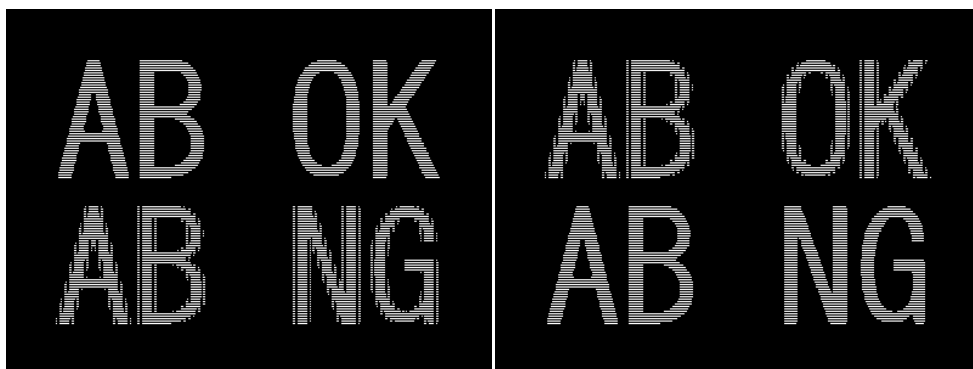
本製品では、2SI配線確認用のオリジナルパターンを配布しております。工場出荷時SDカードにpic4として保存されています。

簡易画像と各部分の説明は以下の通りです。



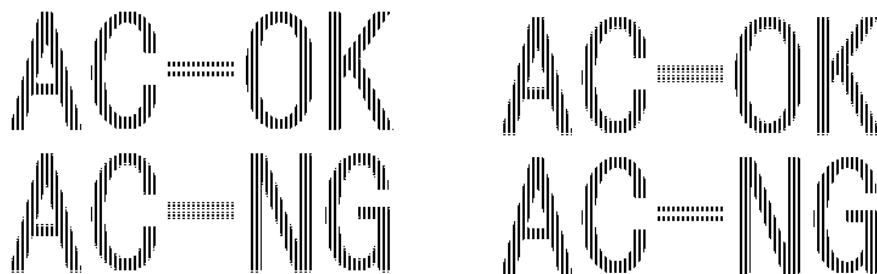
A,B,C,Dは2SIの各サブイメージ1,2,3,4に対応しています。

- ① 2SIの各サブイメージで構成された文字です。コネクタの抜けが容易に確認できます。サブイメージ1が接続されていないとAの文字が表示されません。
 - ② 2つのサブイメージで構成された文字です。OKの方は正しい配線の画です。NGの方は任意の2つのサブイメージをあらかじめ入れ替えた画です。
- 例えばABに着目すると、これらを正しく配線したときは「AB OK」が鮮明に見え、「AB NG」の方は歪んで見えます(左図)。もし逆に配線すると、「AB OK」が歪んで見え、「AB NG」の方は鮮明に見えます(右図)。



AB : 正しい配線をしたとき(左)・配線が逆のとき(右)

AC・BDの場合は間の二重横線に注目してください。OK側の横線が線としてはっきり見えるなら正しい配線で、縦に分散して見えるなら配線が逆です。



AC : 正しい配線をしたとき(左)・配線が逆のとき(右)

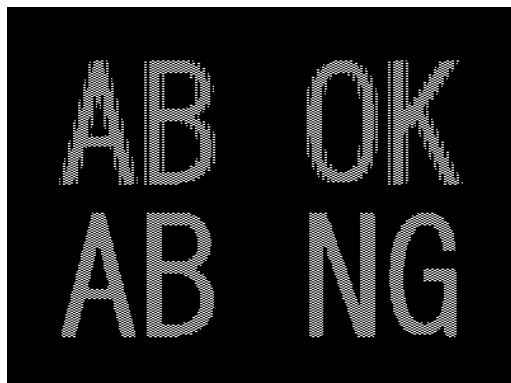
③ 2pix/1lineの傾きの線です。配線確認が簡易的にできます。

④ HLG カラーバーの縮小版です。

配線確認の流れの例を以下に示します。

サブイメージ1～4にBCADの順で配線した場合：

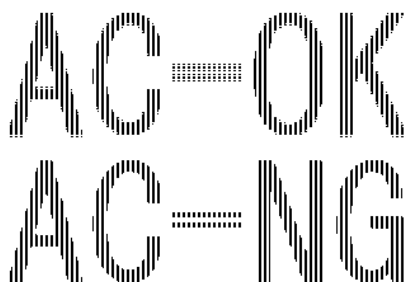
AB 部分が次のように見えます。



AB は NG の方が鮮明に見えるので、配線が逆だとわかります。

ここで、AB に当たるコネクタを逆にすると、「BC」AD→「CB」AD となります。

すると、AC 部分が次のように見えます。



間の二重横線は OK の方が縦に分散して見え、NG の方が鮮明な横線として見えるので、AC が逆だとわかります。

よって、AC に当たるコネクタを逆にすると、「C」B「A」D→「A」B「C」D となります。

このように、一度で全ての配線を直すのではなく、違いのわかりやすいものから順に再配線して使うことをお勧めします。

1 3 . コネクタ ピンサイン表

REMOTE ヒロセ電機 HR10A-7R-6S

1	GND	3	GPI2	5	GPO1
2	GPI1	4	+12V OUT	6	GPO2

GPI1～GPI2 メーク接点入力(+3.3Vロジック回路受け)

GPO1～GPO2 オープンコレクター出力(24V/30mA MAX)

+12V OUT +12V(100mA MAX)

1 4 . 定格および電気的特性

SDI 出力	対応フォーマット(映像)	12G-SDI 2160/ 60p,59.94p, 50p(TYPE1) 6G-SDI 2160/ 30p, 29.97p, 25p, 24p, 23.98p (TYPE2) 3G-SDI 1080/ 60p,59.94p,50p (レベル A/B) 2160/ 60p,59p,50p(3G-QL レベル A/B), 2160/ 30p,29.97p,25p,24p, 23.98p, 30psf,29.97psf,25psf,24psf, 23.98psf (3G-DL) *1 HD-SDI 1080/ 60i,59.94i,50i, 30p,29.97p,25p,24p,23.98p, 30psf,29.97psf,25psf,24psf,23.98psf 720/ 60p,59.94p,50p,30p,29.97p,25p, 24p,23.98p
	対応フォーマット(音声)	48kHz sampling 24bit
	コネクター	BNCx4
	出力レベル、インピーダンス	0.8 Vp-p 75 Ω
	出力位相調整範囲	12G/6G-SDI : ±3840pix, ±1200H 3G/HD-SDI : ±1920pix, ±600H
LTC 出力	コネクター	BNCx1
	出力レベル、インピーダンス	2.0 Vp-p 75 Ω
リファレンス入力	コネクター	BNCx2 (ループスルー含む)
	入力信号、インピーダンス	アナログブラックバースト/3 値シンク 75Ω
REF/WCLK 出力	コネクター	BNCx2
	出力信号、出力レベル インピーダンス	REF アナログブラックバースト 0.43Vp-p 75Ω 3 値シンク 0.6Vp-p 75Ω WCLK 1.0Vp-p 75Ω
	REF 出力位相調整範囲	±1920pix, ±600H
リモート入出力	コネクター	小型丸形コネクター-6ピン x1
占有スロット数	2 スロット	
動作環境	0 °C ~ 40 °C 20 % ~ 85 % (結露無きこと)	
電源	DC 12V	
消費電力	13W	
外形寸法	398.5 x 88 mm	
質量	0.32kg	

*1:3G DUAL LINK は A1/A2, B1/B2 で DUAL LINK を構成し、同じ映像が出力されます。また、3G DUAL LINK PSF の SQD は非対応です。

1 5 . お問い合わせ

株式会社 コスミックエンジニアリング

Address : 〒191-0065 東京都日野市旭が丘 3-2-11

TEL: 042-586-2933 (代表)

042-586-2650 (SI 部)

FAX : 042-584-0314

URL: <https://www.cosmic-eng.co.jp/>

E-Mail: c1000@cosmic-eng.co.jp